北九州芸術劇場&響ホールからあなたへの舞台・音楽公演情報誌

ステージ通信Q

Vol.15 2006冬

Pre-stage Voice 1

北九州芸術劇場Produce

「地獄八景・・浮世百景」演出・G2インタビュー

Pre-stage Voice 2

山海塾「金柑少年」

Resonance in HIBIKI HALL

樫本大進

「無伴奏ヴァイオリン・リサイタル」に寄せて

Stage Preview

シティボーイズミックス PRESENTS「モーゴの人々」
北九州芸術劇場プロデュース「冒険王07」
南河内万歳一座「百物語」
MONO第34回公演「地獄でございます」
室町モルモット団公演「想稿・銀河鉄道の夜」
イッセー尾形ひとり芝居
ラッパ屋新作公演 鈴木聡書下ろし新作
恋の骨折り損
ワロートウェイ・ミュージカル「スウィーニー・トッド」
桂文珍独演会
春風亭小朝独演会
2006響シリーズ第4弾／響ホール室内合奏団コンサート
2006世界のクラシックシリーズ／レ・ヴァン・フランセ
ガラ・コンサート2007
シュピーゲル弦楽四重奏団
2007響シリーズ第1弾／ギル・シャハム ヴァイオリン・リサイタル　ほか

演劇・音楽えとせとら 連載コラム

演劇／音楽／Audience Impression～観客席から～

Program Calendar

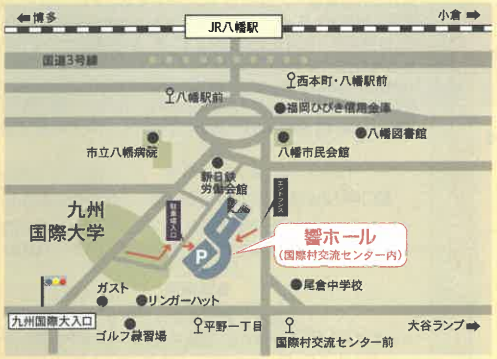
北九州芸術劇場チケットクラブのご案内／響ホール"友の会"のご案内

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER | 響ホール HIBIKI HALL

北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11 リバーウォーク北九州6F
TEL 093-562-2655　FAX 093-562-2526（5F芸術文化情報センター）
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp

- ●新幹線:新幹線小倉駅より西小倉駅へ2分、西小倉駅より徒歩3分
- ●空港:北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分
- ●JR:小倉駅より徒歩10分。西小倉駅より徒歩3分
- ●乗用車:北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分
- ●専用の駐車場はございません。リバーウォーク北九州（1時間300円）ほか周辺の駐車場をご利用ください。尚、公演時には劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。（第2パーキングでは土日祝のみご利用可）



響ホール
HIBIKI HALL

〒805-0062　北九州市八幡東区平野1-1-1国際村交流センター内
TEL093-662-4010 FAX093-662-0100
http://www.kicpac.org/hibiki/

- ●JR:鹿児島本線八幡駅下車。徒歩約10分。
- ●バス:西本町・八幡駅前下車 徒歩約8分
  市立八幡病院前下車徒歩約5分/国際村交流センター前下車徒歩約2分
- ●乗用車:都市高速道路、大谷ランプから車で10分。

Ticket Information

財団主催・共催公演チケットのお買い求めは

お電話で

お電話でご予約後、店頭でお引取りください。

電子チケットぴあ
TEL.0570-02-9999
［音声自動認識 10:00～23:30］
TEL.0570-02-9966
［Pコード予約 10:00～23:30］

ローソンチケット
TEL.0570-084-008
［Lコード予約 24時間］

窓口で

下記プレイガイドに直接お越しください。

北九州芸術劇場プレイガイド
●チケットお取り扱い　10:00～19:00
北九州市小倉北区室町1-1-1-11リバーウォーク北九州5F
*クレジットカード可
問 芸術文化情報センターTEL093-562-2655（10:00～20:00）

響ホール・事務室
●チケットお取り扱い　9:00～17:00
北九州市八幡東区平野1-1-1（国際村交流センター内）
*一般発売初日のチケット発売は10:00からです。*クレジットカード不可
問 TEL093-662-4010（9:00～17:00）

(財)北九州市芸術文化振興財団
■チケットお取り扱い　9:00～17:00（土・日・祝日休み）
北九州市八幡東区中央2-1-1 レインボープラザ7F
*一般発売初日のチケット発売は10:00からです。*クレジットカード不可
問 TEL093-662-3025（8:30～17:00）

電子チケットぴあ
●電子チケットぴあ店舗
ファミリーマート、サークルK・サンクス
問 TEL0570-02-9111（10:00～21:00）
*コンビニエンスストアをご利用の場合、子ども券の購入は、お電話などでご予約後のお引き換えのみご利用いただけます。

ローソンチケット
■ローソン［Loppi（ロッピー）］、ダイエー店頭（一部）
問 TEL0570-000-777（音声案内24時間）

インターネットで

下記のサイトからお申し込みください。

北九州芸術劇場
http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/tguidance/main.html
*北九州芸術劇場以外の会場の公演チケットはお買い求めいただけません。

電子チケットぴあ
http://t.pia.co.jp/kyushu

●公演によっては上記以外でのお取り扱いもございます。

ステージ通信Qへのご意見・ご感想をお寄せください。●冷たい透明な空気に包まれて、身も心も凛とひきしまるこの季節。人のやさしさや温もりが、よりいっそう恋しく思えます。北九州芸術劇場、響ホールでは、今年の冬も心が"ほっと"暖まる選りすぐりのプログラムを多彩にラインアップしました。音楽や演劇が紡ぐ感動で冬のひと時、印象深い時間を楽しみませんか。みなさんからの観劇のご感想なども掲載いたしますので、ぜひお寄せください。劇場及び北九州市芸術文化振興財団のホームページから「ステージ通信Q」アンケートにアクセスできます。☞「ステージ通信Q」ではみなさまからのご意見、ご感想をお待ちしています。
〒803-0812北九州市小倉北区室町1-1-1-11 リバーウォーク北九州5階　北九州芸術劇場　芸術文化情報センター「Q感想」係
FAX093-562-2526　MAIL:info@kicpac.org

ステージ通信Q
に関するお問合せは
(財)北九州市芸術文化振興財団
☎093-562-2655

特集

北九州芸術劇場Produce

「地獄八景・・浮世百景」

インタビュー

G2（演出家）

10年、20年前の録音で
今も新鮮に笑える落語。
その魅力をきっちり芝居にしたくて。

G2&松尾貴史の最強コンビが、手練れの作家・役者陣を集めては、誰にも真似できない個性的な舞台を世に送り出して来た演劇ユニットAGAPE storeが、北九州芸術劇場と連携！上方落語の魅力をギューッと芝居に詰め込むべく奮闘中の演出家に、新たな挑戦への意気込みを聞きました。

構成・取材・文／尾上そら　撮影／加藤幸広

地獄八景・浮世百景

「理想の喜劇」に近い落語という話芸に再び挑戦！

―AGAPE storeでは上方落語『地獄八景亡者戯』を現代に置き換えた舞台を2002年に上演しましたが、当時から、また上方落語を題材にした舞台をやろうと考えていたのですか？

G2●少し遠回りな話になるけれど、僕が考える喜劇と落語の関係についてから話してみてもいいかな？ 06年初夏に僕は『OUR HOUSE』という翻訳物のミュージカル・コメディを演出して、その時強く感じたことがある。それは〝翻訳物でミュージカル〟という枠が笑いの部分を薄くしてしまうな、ということ。最初は笑えても、2回目観た時には笑えない、と言えばいいかな。で、僕がめざす喜劇は2度目3度目を観た観客が、同じように笑えるものなんですよ。意外性や衝撃で笑うのではなく、もっと根源的な部分を揺さぶるものでないと、人は何度も笑えないと思う。そう考えると落語というメディアはスゴイ、10年20年前の録音を繰り返し聴いてなお笑えるんだから。前回は、そういう落語の持つ『笑い』のパワーの凄さを、現代に置き換えたことで生かしきれなかった気がして。

―それは観客の反応などから感じたことですか？

G2●そう、作家の東野さんが新たに書いた部分でも、もちろん笑いが起こるけれど、元の落語を生かした部分は、それこそ鉄壁という感じで安定した笑いが毎回確実に返って来ていたんです。新たな部分は役者の調子などに、多少左右されたりもするのに、ですよ。だからもう一度、よりおおもとの落語に近い形で舞台化したいというのは、02年の上演中から頭のどこかで考えてはいたことなんです。

落語の魅力を損なわず物語を強化して劇化する

―G2さんと落語の出会いは、どこまで遡るのでしょう？

G2●子供の頃、うちは寄席に連れて行ってくれるような粋な親父じゃなかったので（笑）、土曜の午後の演芸番組で見た落語が原点でしょうね。学校が半ドンで終わるとダッシュで帰って来て、普段、食事中はテレビはダメなのに拝み倒してその時だけは見せてもらっていました。子どもだから名前も口クに覚えていないのに、『この男前の若い落語家さん面白いよね』と、実はその頃から桂米朝師匠が大好きで。よく床を転がり回るほど笑っていた

のを覚えています。そう、だから落語が好きという前に『米朝師匠が好き』ということが僕にはある。それだけ根源的に楽しんだものだから、今、自分のフィールドである舞台でやりたいと強く思うのかも知れませんね。それに、昔から僕はどうも『男前が面白いことをやる』ということに弱い。今回出てくれる升毅と長く劇団を続けられたのも、そこに一因があると思います(笑)。

―同じく少年時代からの落語好きである松尾さん、東野さんとの新たな台本作りは合宿で行われたとか。

G2●それは松尾さんが合宿好きなだけの理由なんだけど(笑)。でも、僕も良いアイデアが出るのはひとつのことを7時間以上考えた後からだと思っているので、合宿は有効だったと思います。合宿での作業は『「地獄八景～」にいかに多くの他の落語を盛り込むか』ということ。僕としては大もとの「地獄～」を捨てるぐらいの気持ちもあって、そこに何を盛り込むかを、僕よりも上方落語に関して豊富な知識を持つ二人に、セレクトして欲しかったんです。

―その、新たな落語を盛り込む際の選択基準はどんなものですか?

G2●上方落語はとにかく笑わせることが中心で、物語として弱い部分がある。それを補い、最終的に心揺さぶられ感動出来るものに台本を仕上げたかったので、人情噺的なものを盛り込みました。落語は非常に無駄のない、優れた話芸だから、舞台化する意義をちゃんと出せないと元の噺を聴いたほうが良いことになる。だから『感動出来る物語』、というのは舞台化するための必須条件でした。

古典・現代混成チームでめざす本格時代物ワールド

―キャストも強力かつバラエティに富んだ方が集まりましたね。

G2●落語家さんや歌舞伎俳優の方を入れよう、というのは松尾さんのアイデアです。今回は江戸時代が舞台の時代物ですから、そういうジャンルの方は作品世界へのガイドもして頂けると思ったので、僕もその提案に乗りました。常々役者さんには演者としてだけでなく、より作品に深く大きく関わって欲しいと思っているので吉弥さんと吉坊さん、そして笑也さんはそのための強い味方になって下さると思っています。

―関西圏の俳優がそろう中、物語に芯を通す若旦那と小糸を佐藤アツヒロさん、高橋由美子さんの関東勢が演じるのも興味深いところです。

G2●確かにお二人とも関東文化圏の方

from【AGAPE store】松尾貴史氏

落語というものは、世界にも類を見ないほど洗練された芸能だと思います。

観客の頭の中にとてつもなく壮大かつ精緻な想像力を要求する、民度が高くなければ楽しめない娯楽では無いでしょうか。しかし、それを立体的に見せる。それも、ギャグの要素が多い上方落語を数十本、縦横無尽に編むというのですから大変です。作家も演出家もスタッフも大変でしょうが、役者もえらいことです。演劇界でも選りすぐりの魅力ある俳優がうち揃いました。落語界からは米朝一門の若手随一の技量を誇る桂吉弥君、情報豊かな吉坊にしっかりとした裏打ちの役割も果たして頂けることでしょう。そして何と歌舞伎界からはかの天才・市川笑也さんにお出まし頂き、魅惑的な笑いの世界を構築して頂けそうです。大変です。

松尾貴史◎まつおたかし　大阪芸術大学を卒業後、84年「キッチュ」の名でデビュー。のち「松尾貴史」に改名。TV・ラジオはもとより、映画、舞台、エッセイなど幅広い分野で活躍。G2氏とのパフォーマンスユニット「AGAPE store」でも演劇の枠にとらわれない自由な発想で作品を創り続けている。また、落語への造詣も深く、東西の落語家との親交も厚い。

from【脚本家】東野ひろあき氏

とにもかくにも「上方落語を数十本盛り込んで一編につなげてしまう」という恐れを知らぬ今回の試み。もうその時点で“奇想天外”“前代未聞”“驚天動地”の楽しさ満開の物語であることはご想像の通りです。上方落語をよくご存じの方なら「おっとそう来たか!これはあのネタだな!」とマニア心を存分にくすぐられること請け合い。逆にほとんど知らないという方でも心配ご無用。なぜなら、上方落語に登場する人物たちは、愛すべき“ヘンな人たち”だらけ。どのネタも“わかりやすい”理屈抜きのもの。それがお芝居として立体化されるわけですから、ややこしいはずがありません。おまけにキャストにこの顔ぶれです。この御時世、落語ワールドを大いに満喫して、ひと時でもイヤなことを忘れてもらえたら、こんなにうれしいことはありません。

【脚本】東野ひろあき◎ひがしのひろあき　放送作家としてテレビ・ラジオの番組企画や構成をする傍ら、舞台脚本や、漫才・コントなどの演芸台本も精力的にこなす。先頃、構成ブレーンとして参加した映画『UDON』の小説版〝UDON〟を上梓したり、弾き語りによるフォークCD発売など、活動は多岐にわたる。無類の猫好き。

上方落語 どんなはなし? 1

【地獄八景亡者戯(じごくばっけい)】もうじゃのたわむれ

閻魔大王、若旦那　ほか

タイトルにもなっているのがこの噺。サバに当たってポックリ逝った男と大店のご隠居、この世に飽きてフグに当たって死のうと芸妓や太鼓持ちらと“あの世ツアー”を組んだ若旦那など、新米死人たちが閻魔大王のお裁きを受けるまで、地獄のあちこちを観光宜しく見聞して歩く、というのが大体のストーリーだ。仲見世のように各宗教の念仏を売る出店や、死人が大活躍する劇場・寄席街など見せ場も色々。ここに時事ネタなどを豊富に絡めるのが、落語家の工夫とセンスの見せどころであり、聞き返したとき、いつ噺されたかが分かる指針にもなるとか。この落語を元に描かれた「じごくのそうべえ」(田島征彦・作)という絵本もある。

上方落語 どんなはなし?

本作の監修でもある桂米朝師匠は上方落語の復興に務め、人間国宝にも認定。劇中に取り入れられた落語は、米朝師匠をはじめ一門が得意とするものばかりだ。主要キャラクターの登場する噺を、ダイジェスト版で紹介しよう。

an Essay on 落語

落語の「笑い」に見る、江戸・上方それぞれのスピリット

プロデューサー、ライター・木村万里

大阪で育ち、いまは東京在住。
東京へやってきたとき、まず最初に感じたのは、人と人との距離感。
町を歩いていても電車に乗っても、ほんの少しでも手や肩が触れ合うと、びくっという反応があり、「すいません」と返ってくる東京。別にええのに、と思いながら今ではそうあやまってる自分がいます。
道を尋ねるとき、違いがはっきり。
東京では、質問の前にご挨拶がなければなりません。
「少々、ものを伺いたいのですが」
言葉にせずともこのご挨拶の雰囲気をまず漂わせ、次の段階で本題に入らねばなりません。
大阪なら単刀直入が喜ばれます。
挨拶してる暇があったらはよ本題に入らんかい、てなもん。
東京暮らしと大阪暮らしが同じ20年になったころ、携帯電話がまだまだ珍しかったころ、大阪は難波の宿泊ホテルがわからず地図を片手に尋ねると「ああ、そこやったらあっちの方とちゃうかな。あ、電話番号わかるのん?ほったら電話かけて聞いてみたるわ」とスーツ姿の若い男性。
この具体的な親切に感涙。
そうだ、私はこの「具体的」に飢えていたのだ、と気付いたことがありました。
商人の町大阪は、人と人が水平の関係にあります。師匠弟子の関係を見ていても、上下関係に厳しい東京とはえらい違い。ま、奥底にははかりしれないリスペクトが流れているのでしょうが、形式ばったことを嫌う大阪、上方落語の底に流れる「おもろなかったらしゃあないやん」スピリット。
武士と職人という上下をおもんじる階層で成り立つ江戸、そこに育った落語の笑いには権力への反抗という風刺精神が見え隠れ。
上方落語には、権力て何? なんぼのもんじゃい精神が溢れます。
「そんなあほな」と自分ツッコミ入れながら、自分をどこぞへ放り出して生きる術、それを教えてくれるのが上方落語。
「遊んで遊んで死んでもうたらしまいや〜」
ほんま、たしかにそうやねん。
「死」には上も下もないからねえ。

木村万里◎きむらまり　プロデューサー、ライター。スティーピー・ワンダー世代。半音好き。志の輔落語会などお笑いのプロデュースや企画など笑いの周辺を練り歩く。「シアターガイド」や毎日新聞(東京版)にコラムを執筆。

3/1-4 北九州芸術劇場【中劇場】

北九州芸術劇場Produce

地獄八景‥浮世百景
じごくばっけい　うきよひゃっけい

●監修　桂米朝
●脚本　東野ひろあき　●演出　G2
●出演　佐藤アツヒロ、高橋由美子、山内圭哉、松永玲子、小松利昌、出口結美子、桂吉坊／市川笑也／桂吉弥、升毅／松尾貴史

¥全席指定　¥6000　＊未就学児はご入場できません。託児をご利用ください。
3/1(木)19:00　3/2(金)19:00　3/3(土)13:00/18:00　3/4(日)13:00

チケット好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●368-178
ローソンチケット・Lコード●86089
イープラス(パソコン・ケータイ)

北九州芸術劇場 チケットクラブポイント対象

す(笑)。ご期待下さい!
1月から始まる稽古で舞台の全容もさらに具体化するはず。2月に東京で幕を開け、大阪公演を経て北九州で千秋楽を迎える北九州芸術劇場プロデュースの話題作、ぜひともお見逃しなく!

上方落語 どんなはなし? ③

【算段の平兵衛】

平兵衛、庄屋、庄屋の元妾・花、庄屋の女房、隣村の人々　ほか

お金次第でどんな困りごとも引き受ける、算段の平兵衛が大活躍するブラック・ユーモア満載の噺。元はといえば平兵衛自身が、小遣い欲しさの美人局が原因で殺してしまった庄屋の死体を処理するために、庄屋の女房、隣村の若い衆からそれぞれに大金を引き出してのひと芝居。庄屋の死体は、死んでいるとはいえ首吊りさせるは、ボコボコにするは、挙句は崖から落とすはというやられ放題の仕打ちを受ける。さらにこの噺では、すべてがうまくいった後、平兵衛を強請ろうという按摩・徳之市が登場するのだが、放送コードにかかる内容のため収録される場面などでは噺すことが出来ないようだ。

上方落語 どんなはなし? ②

【たちぎれ線香】

若旦那、芸妓・小糸、番頭、茶屋の女将　ほか

この舞台の芯を貫く恋物語の主人公、若旦那と小糸が登場するのがこの噺。遊び慣れぬ若旦那と初々しい芸妓・小糸が出会ったことから、二人とも盲目状態の恋仲に。その溺れぶりに手を焼いた若旦那の家のもの、親族郎党が集まりその処遇を話し合った結果、若旦那は100日の間、自宅の蔵で軟禁生活を科せられ、その間に小糸は焦がれに焦がれて手紙を書き続けた挙句……という筋立て。上方落語には珍しい、余韻の残るサゲ(オチ)が味わい深い噺だ。

ですが、作品全編を走り抜け、愛しい小糸のためにここまでするか! という行動力を発揮する若旦那像を考えたとき『アツヒロ君しかいない』と僕の中で真っ先にイメージした俳優さんが彼。その相方として、愛らしさと芯の強さを持つ女優といって、やはり浮かんだのが高橋さん。関西弁云々より、出来上がった物語を背負うにふさわしい方にお願いしたかったので、理想的な配役だと思っています。しかもこのお二人、高校の同級生で普段から友達なんです。舞台出演作も微妙に近いところなのに、共演は今回が初めてで、その親しさと初々しさの加減が、劇中の恋人同士にもぴったりだなと思っています」

—ラストにはイリュージョン的なシーンもあるようですが…。

G2●うーん、実はそこはまだ僕の中でも解決していない場面なので、今は詳しく話せないのですが……大掛かりな仕掛けや壮大なセットでどうこうというより、演劇という空間をいかに遊んで見せるかが、今回のテーマだと思っていて。役者が何役も演じることを始め、転換も敢えて見せるような演出にし、ローテクながら想像力を刺激するシーンになる、予定で

他にも上方落語の大ネタ小ネタが取り入れられている。舞台を観た後、元ネタを探してみるのも楽しいかもしれない。

上方落語 どんなはなし? ④

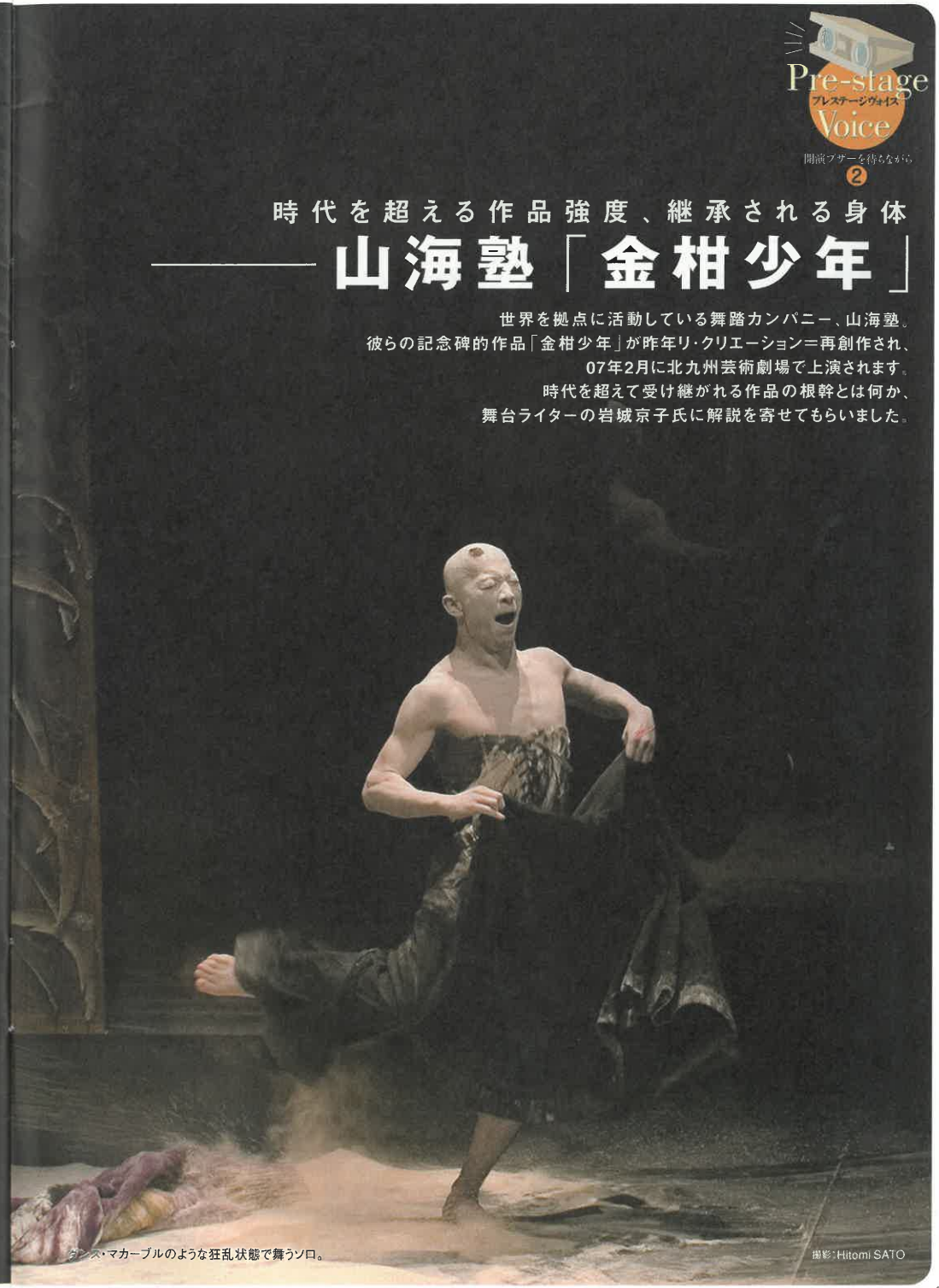
【胴乱の幸助】胴乱の幸助

裸一貫から一代で身上を築いたものの、飲む打つ買う、一切の遊びに興味のない材木問屋の楽隠居・幸助の唯一の趣味はケンカの仲裁。仲間割れから夫婦喧嘩、果てはイヌの吼え合いにまで首を突っ込み、相手が自分の名を知り顔を立てて喧嘩を止めれば悦に入って、仲直りの印にと酒や食事を振舞うという、変わった人助けが三度の飯より好きと来ている。これを利用してただ酒にありつく二人組のエピソードから、本来の噺は幸助が町中で漏れ聴いた稽古中の浄瑠璃、嫁・姑のいがみ合いを語るその声を現実のものと勘違いし、仲裁をしようと京都までわざわざ出向くという勘違いにまつわるやりとりが、噺のサゲになっている。

時代を超える作品強度、継承される身体

山海塾「金柑少年」

世界を拠点に活動している舞踏カンパニー、山海塾。
彼らの記念碑的作品「金柑少年」が昨年リ・クリエーション＝再創作され、
07年2月に北九州芸術劇場で上演されます。
時代を超えて受け継がれる作品の根幹とは何か、
舞台ライターの岩城京子氏に解説を寄せてもらいました。



ダンス・マカーブルのような狂乱状態で舞うソロ。

撮影：Hitomi SATO

山海塾の「金柑少年」には28年もの歴史がある。初演は78年。若き天児牛大が弱冠28歳のときに創りあげた揺籃期の傑作だ。ちなみに、このように日本のダンスカンパニーがひとつの作品を長きに渡り上演し続ける例は非常に少ない。それはひとえに我が国がいまだに圧倒的に新作市場であるという物理的側面もあるが、芸術的な観点から見ても、数十年の再演に耐えうる"作品的強度"を持つマスターピースがなかなか生まれてこないのだ。モーリス・ベジャールの「ボレロ」やローラン・プティの「若者と死」がいまだ現在進行形に踊り継がれているのと同様に、日本人の創作した舞踊が踊り続けられているという話は……、悲しいかな歌舞伎の舞踊物ぐらいでしか耳にすることはない。噛み砕いて言えばこの作品的強度とは、創作の傑作度とも言い換えることができるのだが、では一体、それは具体的にどう現前化するものなのか？　今年春、東京で14年ぶりに上演された「金柑少年」（リ・クリエーション版は東京初演）を観て、その答が少し見えたような気がした。

山海塾◎さんかいじゅく　75年に主宰・天児牛大によって設立された舞踏カンパニー。80年より海外公演を開始し、82年からは、世界のコンテンポラリーダンスのメッカであるパリ市立劇場を創作活動の本拠地として、およそ2年に1度のペースで新作を発表しつづけている。82年以降の作品は、すべてパリ市立劇場との共同プロデュース。05年12月にパリ市立劇場にて発表された最新作『時のなかの時―とき』は同劇場との共同プロデュースとしては、異例の11回目となった。この新作には、国内から北九州芸術劇場が共同プロデュースに初参加。パリ市、北九州市の公共劇場と共に創り上げた。

天児牛大◎あまがつうしお　49年横須賀市生まれ。75年に山海塾を創設。作品『アマガツ頌』(77)、『金柑少年』(78)、『処理場』(79)を発表後、80年に初めての世界ツアーを行う。81年より、フランスおよびパリ市立劇場を創作の拠点とする。演出・振付のほか、空間や衣装のデザインもすべて天児が創作する舞台は世界各地で高い評価を受け、これまで41カ国700都市以上で公演している。

撮影：SANKAIJUKU

海と陸の際に佇み、灼熱の太陽を見上げる少年。

リ・クリエーション版と述べたが、この作品はそもそも、いまだ終戦の匂いが残る港町で育った天児少年の煤まみれの記憶や心象風景をコラージュして構築されたもの。よって初演から15年間は天児自身がその記憶を精密に体現すべく、本作の4つのソロを一身に担い踊り続けてきたのだが、93年に一度、天児の「体力的な限界」などを理由に上演が封印されてしまう。ただ再演を望む声は世界中で止むべくもなく、その声に押されて05年に、ソロを若手舞踏手3人に振り分けるかたちで作品を再生。80年代初頭に世界に〈Sankai-juku〉の名を知らしめることになったカンパニーの記念碑的作品が、新たな息吹を吹き込まれることになったのだ。天児はこのリ・クリエーションの動機を、1年程前にこう話してくれた。

「パリ市立劇場などからの強い要望がありまして、じゃあ再び上演してみるかという気持ちが芽生えてきたんです。ただ体力的に自分がすべてのソロを踊るということはもう無理なので。若手にソロを分配することにした。そうして、

時代を超える作品強度、継承される身体 ―― 山海塾「金柑少年」

初めて自分が出演しない作品を構築することになったわけです。ただ、振り付けも楽曲も基本的には初演と同じもの。自分のなかにはいったん切り口として出したものは"変えたくない"という気持ちがわりとあるので。稽古中にたとえ何か手を加えたいと思ったとしても、その気持ちは新作のほうでトライすることにしているんです。それよりも自分としては、78年に創った原型にあくまでも近い形で上演して、それが今どう受け止められるのか。そちらのほうに興味がある」

真夏日に立ちあらわれる蜃気楼のようにユラユラと揺れながら、突然、真後ろにバンッと"跋倒"する少年。生きた孔雀を抱きかかえ、その鳥の鼓動に呼応するかのようにタンゴを踊る青年。二頭身のいびつな豆太郎から優雅なドレス姿にメタモルフォーズして、狂信的に踊り続ける聖母。そして、海辺の果てで逆さ吊りになり平穏に眠りをむさぼる生贄。この4つのソロはすべて圧倒的な熱量と絵画的ダイナミズムを誇っており、天児の記憶と密接に関わって

撮影:SANKAIJUKU

生きた孔雀を抱え、ソロ舞踏手が静謐に舞う。

いるとはいえ、その歴史性が取り除かれたところでも作品の強度がブレることはない。また本作の全篇には少年期と壮年期の狭間で揺れる若者特有のカオティックな衝動――、つまり言語化できない焦燥感や絶望や猥雑さが満ち満ちており、山海塾の若手舞踏手たちはその衝動を受け継ぐことに見事に成功している。単に天児の踊りを形としてなぞるのではなく、現代にも通じる普遍的な青年期のカオスを体現する。つまりダンス作品において動き以上に大事な"心"の部分が、この再生版では抜け落ちていないのだ。

「動きをただ覚えさすのではなく、感情を移すこと。それが今回のリ・クリエーションにおける最大の課題でした。この感情とは動きひとつに込められた内的な感情の可変性であり、また環境(音楽や照明)に付随して変わってくる外的な感情の可変性でもある。その内と外の両方の変化を彼等に体感させることで、自然と動きが体に染み込んでいくようにしたかったんです。なの

で稽古はやはり、新作を振り付ける作業とは少し異なりましたね。基本はもちろん言葉で動きを伝えていくわけですけど。この作品に関しては自分のなかに堆積した感情を伝える必要があるので、たまには自分で踊って見せて伝えることもした。で、その後で実際に彼等が自分なりに掴めているかどうかを客観的に確認して…。そういう作業を続けて再創作していきましたね」

どんなに傑作に見える舞台も、実は一人の類い稀なるダンサーの存在によって成立していることがしばしばある。その場合、ダンサーの肉体的衰えとともに作品は風化してしまうことになるが、前述した"強度"のある作品は、その特定の個人と決別したところでも凛然と輝く不滅の命を持つ。その意味でリ・クリエーション版「金柑少年」は、天児の肉体と決別することにより初めて、絶対的な強度のある名作であることを世界に立証してみせたのだ。九州では実に22年ぶりの再演。時に風化しない、歴史的傑作の威力をその目で確かめたい。

撮影:Hitomi SATO

初演時から話題を呼んだラストの逆さ吊り。

2/3-4
北九州芸術劇場【中劇場】
山海塾公演
「金柑少年」

全席指定　¥4500　*当日¥500増
2/3(土)18:00　2/4(日)14:00
*未就学児はご入場できません。
託児をご利用ください。
北九州芸術劇場 チケットクラブポイント対象

●演出・振付・デザイン　天児牛大
●音楽制作　吉川洋一郎
●出演　蟬丸、竹内晶、市原昭仁、栩秋太洋、長谷川一郎、松岡大、浅井信好

昨年、北九州芸術劇場と共同製作で新作「時のなかの時ーとき」を発表した山海塾。今回は、新作と時を同じくしてリ・クリエーションされた記念碑的作品「金柑少年」を、ツアーでは初めて北九州で上演します。

チケット好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●368-174
ローソンチケット・Lコード●86085
イープラス(パソコン・ケータイ)

岩城京子◎いわききょうこ
演劇・舞踊ライター。バレエダンサーを経て、慶応義塾大学在学中にカルチャー雑誌を創刊。編集部勤務後、コラム執筆開始。「ぴあ」「シアターガイド」「SPA!」など定期的に10誌以上で活躍。最近ではKバレエカンパニー、NODA MAP、来日ミュージカル公演などのパンフにも寄稿多数。

樫本大進

Kashimoto Daishin

「無伴奏ヴァイオリン・リサイタル」に寄せて

デビュー10周年、ヴァイオリニスト樫本大進が響ホールに初登場！機熟し、初めて挑む全くのソロ演奏

無伴奏作品だけを集めたリサイタルは、生涯で初めてだと彼は言う。クライスラー・コンクール優勝、そして半世紀におよぶ歴史上最年少の優勝で話題をさらったロン＝ティボー国際コンクールから早くも10年、ヴァイオリニスト樫本大進が機熟してのチャレンジで、響ホールに初登場する。先ごろ学生生活も終え、その意味でもさらなる音楽の道を歩み始めた彼の、もっとも正直なところが無伴奏で聴ける好機だ。

「無伴奏のリサイタルだけあって、ちょっと緊張しています。でも、幼い頃に憧れて以来、ずっとやってみたいなという思いがありました。一緒に音楽を創る仲間がいませんので、何をするのも自分の責任。反対に、自由にできるところもありますけれど、隠れるところがない。まあ、やってみないと分からないです。面白いと思いますけれど。」

若き巨匠達との共演を楽しむ

これまで協奏曲でも室内楽でも良い共演者に恵まれて、自分の音楽を深めてきた樫本にとって無伴奏のリサイタルは、また新しい世界が拓かれるきっかけとなるかもしれない。「人と一緒に演奏しコミュニケーションを楽しんできたので少し寂しいですけれど、でも、やりたいことができるので」と彼はさらりと言う。ピアニストのイタマール・ゴランとは長年のデュオで良いパートナーシップを築いてきたし、最近はエリック・ル・サージュらとのトリオも愉しんでいる。サロン・ド・プロヴァンス室内楽音楽祭でエマニュエル・パユとも共演して、「マジカルな力をもらった。」そして、チョン・ミョンフンとは協奏曲はもちろん、彼のピアノとも共演を重ねている。「チョン・ミョンフンの引き出すパワーというのは凄いですよ。竜巻みたいで、吸い込まれちゃうという感じです。素晴らしい音楽家と共演すれば、一緒に音楽しているだけで何でも勉強になるので、これからもいろいろな相手と共演してみたいですね。」

ザハール・ブロンに見出されドイツへ

樫本大進は1979年ロンドンに生まれ、ニューヨークのジュリアード音楽院プレ・カレッジでドロシー・ディレイと田中直子に学んだ。11歳のとき、名教師の誉れ高いザハール・ブロンに出会い、彼の招きでリューベックに移って19歳まで彼に師事した。「初めて弾いたときから、夢としてはヴァイオリニストになりたいというのがあった」が、「実際に音楽家にならなきゃなと思った」のは、ドイツ留学を決意したこのときだったと

いう。その後、アバド時代のベルリン・フィルの顔を務めた名伯楽ライナー・クスマウルのもと、フライブルク音楽院で勉強を続けた。現在もフライブルクに在住し、時折彼のレッスンを受けている。

「プロン先生は、生徒一人一人の才能を引き出すのが上手な方でした。9年間でいろいろ習いましたけれど、いちばん大きいのは、すべての曲に対して、難しい曲もそうでない曲も、同じ情熱で取り組んでいく、ということでしょうか。クスマウル先生はまったく正反対のキャラクター。いろいろなものを知ることで、自分のなかのバランスがうまくとれるんじゃないかと思って、あえて遠い先生を選びました。クスマウル先生はヴァイオリンを使ってできることは何でもやっていらっしゃる方ですから、音楽に対していろいろなところからアタックできるように僕もなれるかなと思って。」

いま27歳の青年は、師匠たちの年齢になったら、どんな音楽家になっていたいと思っているのだろうか。

「ほんとうに、そんなにいまと変わりたいとは思わないんです。いまは自分自身にとても正直に音楽をつくっていけているかな、という感じがしていますので。それを忘れないように、失くさないように、やっていきたいと思います。それをどういうかたちでやっていくかということは、まあ、音楽やっていればいいんですから(笑)。」

究極的に目指すは"自由な音"

デビュー当時に欲しかった音と、いま求めている響きと、樫本自身のなかでは変わってきた部分もあるのだろうか。

「きっとそんなには変化していないと思いますね。楽器の可能性とか性格の違いというのはありますけれど、でも最終的に求めているものは変わらない。それは、ほんとうは言葉で言えないものなんですけれど、やっぱり人間の声をイメージしていますね。最近すごく気にしているのは"自由な音"です。詰まっていなくて、うるさくなく、自由に伸びていく、飛ぶ音、というのを出そうと。音というのは自分の内から出てくる。そして、音は聴こえなくなっても、絶対残るんですよ。僕が思ういい音というのは人間の心には残っている。だから、絶対に消えることはないと思うんですよ。」

日本での演奏活動を2年ほど休んだこともあったが、その時期を経て、さらに彼自身の音楽が確かなものになったようだ。「自分に対しての正直さ、というか、自分が何をしたいのか、というのがわかってきたので、それが僕にとっては大きい」と本人も語るが、そうしていま、この無伴奏リサイタルから、樫本大進のまた新しい10年が始まろうとしている。

バロックからバルトークまで全4曲

注目のプログラムは、バッハとイザイというこの分野で最大の傑作から。まずは樫本が8歳のときに初めて弾いたバッハのパルティータ第3番、そして、その第1楽章のフレーズを借用したイザイのソナタ第2番が選ばれた。ジェミニアーニのソナタはイタリア・バロックの技巧的な作品で、12歳のときヴィエニャフスキ・コンクールで弾いた作品だそうだ。「ずっと弾きたかった」というバルトークは、樫本が10代の初めに出会って「すごいオーラを感じた」という巨匠メニューインの依頼によって書かれた曲である。今回のツアーで使用するのは久しぶりにまた弾き出した1674年製のアンドレア・グァルネリ、「性格がすごく濃くて、気に入っている」というこの名器で、時代も国籍も異なる多彩な様式をもつ作品群に臨むなかに、樫本大進の現在の魅力が満開になると期待される。ほんとうにやりたいことにこそ、その音楽家のベストが出る、と彼自身も言うように。

「バッハは、弾いていても聴いていても、自分のなかでバランスがとれる。落ち着く感じで、大好きなんです。とくにフライブルクの家は24時間弾けるので、夜中にひとりでバッハを弾いていたりして…楽しいですよ(笑)。この無伴奏プログラムはいろいろと悩みましたが、やはり自分が納得のいくものを聴いていただきたい。きっとすごく疲れるプログラムだと思いますよ。弾くほうも、聴くほうも。でも、その疲れって、いい疲れですよね。」

◎取材・文／青澤隆明(音楽評論)

PROGRAM INFORMATION 公演情報

響ウィンター・クラシック

2006響シリーズ第5弾

「樫本大進 無伴奏ヴァイオリン」

2007年2月24日(土) 15:00開演
●北九州市立 響ホール
●出演 樫本大進(ヴァイオリン)
●曲目
バッハ:無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第3番
イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番イ短調(J.ティボーに献呈)
バルトーク:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ　ほか

チケット好評発売中
指定席 ¥4000　自由席 一般¥3500、学生¥1500

●チケット取扱い
(財)北九州市芸術文化振興財団、響ホール、
北九州芸術劇場5Fプレイガイド、
電子チケットぴあ(Pコード:243-820)、
ローソンチケット(Lコード:81507)
井筒屋小倉店、井筒屋黒崎店　ほか市内主要プレイガイド
*未就学児入場不可　託児有(要予約・有料・1歳～未就学迄)

響ウィンター・クラシック P21

響ウィンター・クラシックの3コンサートのうち、1度に2コンサート以上のチケット購入で、各チケット10%OFF!
*但し、上記割引は(財)北九州市芸術文化振興財団、響ホール、北九州芸術劇場のみの取り扱いとなります。詳しくはお問い合せください。

樫本大進　KASHIMOTO,Daishin／Violin

1979年ロンドン生まれ。96年のフリッツ・クライスラー、ロン=ティボーの両国際音楽コンクールでの1位を始め、5つの権威ある国際コンクールで優勝。当時50年の歴史を誇るロン=ティボー国際音楽コンクールでは史上最年少という快挙で世界の注目をあびた。NHK大河ドラマ「利家とまつ」では紀行テーマを演奏。近年の活動には、2004年、パリとウィーンにてメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲ニ短調での大成功、2005年ナント及び東京でのラ・フォル・ジュルネ音楽祭出演などがある。ミッシャ・マイスキー、エマニュエル・パユやポール・メイエなどの著名演奏家とも共演。2005年2～3月には日本で3年振りにリサイタル・ツアーを行い、7月にはチョン・ミョンフン指揮東京フィルハーモニー交響楽団と共演し、大成功を収めている。2006年はデビュー10周年にあたる。今回の使用楽器は、1674年製のアンドレア・グァルネリ。

2/10-11 北九州芸術劇場【小劇場】提携公演

南河内万歳一座
「百物語」

真夏の儀式～百物語。その百話目を語れなかった少年と、自分には語るべきものが何もないと苦悩する男の物語捜しの旅が始まる。過去と未来が入り乱れ、百物語以上に奇想天外なストーリーが展開するなか、果たして、男は物語を探し出せるのか?90年に初演、97年に再演された作品を、好評に応えて再び上演。お見逃しなく!

●作・演出　内藤裕敬
●出演　内藤裕敬、鴨鈴女、藤田辰也、三浦隆志、高木章子、前田晃男、安宅慶太　ほか
¥全席自由　一般¥3500、★学生¥3000
★学生割引は劇団メール予約・当日券のみ
2/10(土)15:00/19:00　2/11(祝・日)15:00

好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●368-175　ローソンチケット・Lコード●86086

撮影:谷古宇正彦

内藤裕敬◎ないとうひろのり　劇作家・演出・俳優・南河内万歳一座座長。1959年栃木県生まれ。80年、大阪芸術大学舞台芸術科2年在学時に「南河内万歳一座」を旗揚げ。87年、『音に聴いてみる』で第2回テアトロ・インキャビン戯曲賞を受賞。05年秋には、唐十郎氏が自身の小説を戯曲化した「調教師」(椎名桔平、木野花ら出演)の演出を引き受け、改めて日本演劇界の注目を集めている。北九州芸術劇場では、03年「大砲の家」(作:泊篤志)の演出を手がけ、北九州に滞在して九州の役者とともに作品創作に取り組んだ。また、北九州芸術劇場オープン以前より俳優向けワークショップなども行い、九州の若い演劇人と交流する機会も増えている。06年12月、福北演劇ネットワーク「雨かしら」作・演出も記憶に新しい。

3/10-11 北九州芸術劇場【小劇場】提携公演

MONO第34回公演
「地獄でございます」

会社員たちはビール片手に大笑いの真っ最中。会社内のゴシップと艶っぽい馬鹿話の数々。しかし、何かがおかしい。さっきからこっちを見ているあいつらは何なのだ?「あ、ここは地獄でございますが…」と間抜けなことを言いやがる。ここは、地獄なのか?MONOの新作は地獄で繰り広げられる馬鹿な会話劇、乞うご期待!

●作・演出　土田英生
●出演　水沼健、奥村泰彦、尾方宣久、金替康博、土田英生
¥全席指定　一般¥3000、
学生¥2500(学生のみ当日も¥2500)
3/10(土)19:00　3/11(日)14:00

1月14日(日)チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日
電話予約 1/6(土)9:00～10:00　引取期間:1/7～13　P29

電子チケットぴあ・Pコード●368-179　ローソンチケット・Lコード●86090

第32回公演「相対的浮世絵」より　撮影:谷古宇正彦

土田英生◎つちだひでお　劇作家・演出・俳優・劇団MONO代表。67年愛知県大府市生まれ。85年立命館大学入学と同時に演劇を始める。89年に「B級プラクティス」(現MONO)結成。90年以降全作品の作・演出を担当する。99年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。01年、文学座に書きおろした『崩れた石垣、のぼる蛙たち』で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。03年9月より文化庁の新進芸術家留学制度で一年間ロンドンに留学。05年にはMONOの作品である「約三十の嘘」が映画されて話題となる。この春には「その鉄塔…」のニューヨーク公演が予定されている。06年11月、当劇場プロデュース「錦鯉」作・演出も務めた。

5/19-20 北九州芸術劇場【大ホール】

コントライブ

シティボーイズミックス PRESENTS
「モーゴの人々」

昨年「マンドラゴラの降る沼」で、北九州芸術劇場を沸かせた三人が帰ってくる。大竹まこと・きたろう・斉木しげるの三人が「シティボーイズ」の活動の原点として繰り広げるステージは、多彩な才能と洗練されたセンスが見事にコラボレート。お笑いの枠を超えた舞台は必見です。

●作　細川徹、丸二祐亮、平元建太、シティボーイズ、中村有志
●演出　細川徹
●出演　大竹まこと・きたろう・斉木しげる(シティボーイズ)、中村有志、大森博史、ムロツヨシ
¥全席指定　S席¥6500　A席¥5500　＊前売・当日とも
5/19(土)16:00　5/20(日)14:00

3月3日(土)チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日
電話予約 2/24(土)9:00～10:00　引取期間:2/25～3/2　P29

電子チケットぴあ・Pコード●373-861　ローソンチケット・Lコード●82167

1/17-21 北九州芸術劇場【小劇場】

演　劇

北九州芸術劇場プロデュース
「冒険王07」

廃校が決まった小学校の教室に、かつての同級生だった大人たちが集まってくる。過去と現在が交錯する学校で、忘れられた記憶が明らかになっていく…。いま、子どもたちに我々から贈るメッセージとは。今回は長崎ブリックホールでの公演も決定!お見逃しなく。

●作　泊篤志　●演出　岩崎正裕
●出演　寺田剛史、岡本ヒロミツ、有門正太郎、木村健二、奥村泰自、藤尾加代子、浅野かさね、門司智美、吉本あゆみ、沖田みやこ、内山ナオミ、近藤紀子
¥全席指定　一般¥2500　学生(高校生以下)¥1500
1/17(水)19:00　1/18(木)19:00　1/19(金)19:00
1/20(土)14:00/19:00★　1/21(日)14:00　★アフタートークあり

好評発売中

電子チケットぴあ・Pコード●368-172　ローソンチケット・Lコード●86084

いずれも「冒険王04」より　撮影:谷古宇正彦

再演というのは純粋に嬉しい。物語は息を吹き返し、止まっていた時間が動き出す。単純な物語に子供だった頃の想いを沢山詰め込んで書いたのが16年前のまだ大学生だった自分。再演を重ねるたびに歳を取り、その度に「大人の描写」が変わっていった。2年前、『冒険王04』の特設サイトの稽古日誌というページに私は1度だけ日誌を書き、その最後に「冒険王のメンバーは、いつかまたどこかで集うのだ」と書いた。その予言は現実となり、彼らは2つ歳を取って帰ってくる事になった。止まっていた時間がまた動き出すのだ。　作:泊篤志

小劇場演劇の魅力とは、詰まるところ舞台に立つ役者の輝きだと言っていい。「冒険王04」を終えてその思いを強くした。精鋭の役者たちが飛び跳ね、吐き出す言葉は、暗く歪んだ現代社会の深層に突き刺さり、観る者を「生きる」ことの希求へと導いた。そして再演である。より遠くへ、少年少女の眼差しを頼りに手を伸ばしたいと企む。多くの人が劇場に足を運び、「観る」というよりは「立ち会う」。そんな上演を目指す。　演出:岩崎正裕

長崎公演もあり!
1/27(土)・28(日)
長崎ブリックホール大ホール特設小劇場
●主催　長崎市
●お問合せ 長崎市文化振興課 TEL095-842-3782

北九州芸術劇場でのグループ観劇受付中
お申込み・お問合せ●北九州芸術劇場 宣伝営業課 TEL093-562-2520
(10名様以上でお申込みください。北九州芸術劇場での主催公演が対象です。)

北九州芸術劇場チケットクラブ　ポイント対象公演　先行予約あり
響ホール友の会　チケット料金割引　優先予約あり

＊北九州芸術劇場と響ホールで行われる(財)北九州市芸術文化振興財団主催または共催の公演です。　＊先行予約方法については29ページをご参照ください。
＊チケットのお買い求め、お問い合せについては裏表紙をご参照ください。　＊Pコードは「電子チケットぴあ」、Lコードは「ローソンチケット」でのご予約時に使用する番号です。
＊特に表記のない場合、当日料金は掲載料金の500円増となります。　＊特に表記のない場合、北九州芸術劇場の開場は開演の30分前、響ホールの開場は開演の1時間前です。
＊特に表記のない場合、未就学児のご入場はお断りしています。託児サービスをご利用ください。　[有料・要予約／お問い合せ フリーダイヤル0120-8000-20　TEL093-882-5063]

5/4-5　北九州芸術劇場【大ホール】

恋の骨折り損

蜷川幸雄演出の「彩の国シェイクスピア・シリーズ」として製作される第17弾。シェイクスピアが活躍したエリザベス朝時代には、女性は舞台に上がることを禁じられていたため、すべての女役は少年俳優によって演じられていましたが、本作も当時と同じ形態で上演されます。主役を務めるのは北村一輝。映画やテレビなどで活躍する人気俳優で、演出の蜷川幸雄とは初めての顔合わせとなります。共演にも、劇団スタジオライフの人気俳優・姜暢雄や、映画などで評価の高い窪塚俊介ら、いずれも人気・実力のある若手俳優が揃っています。
物語の舞台は、フランスに隣接する小さな王国ナヴァール。その国の若き国王は、親友3人を誘って三年間学業に専念する公約を立てた。王の姿にロンガヴィルとデュメーンの2人は喜んで誓約書に署名するが、残るビローンはなかなか踏み切れない。というのも、誓いの中身が、週に1度断食すること、一晩に3時間しか眠らないこと、女性とは会わないこと、といった若い男性にはあまりに過酷なもの。さあ、事の顛末は如何に。世界の蜷川が挑む男性俳優だけによるシェイクスピアを、存分にお楽しみください。

●作・脚本　W.シェイクスピア　●翻訳　松岡和子
●演出　蜷川幸雄
●出演　北村一輝、姜暢雄、窪塚俊介、高橋洋、内田滋、月川悠貴、中村友也、須賀貴匡　ほか
¥全席指定　S席¥9000、A席¥6000、B席¥3000
5/4（祝・金）18:00　5/5（祝・土）13:00

2月25日（日）チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日　電話予約 2/17（土）10:00〜18:00　引取期間:2/18〜24　P29
電子チケットぴあ・Pコード●373-860　ローソンチケット・Lコード●82166

4/27-5/27　北九州芸術劇場【小劇場】

Next Generation's Theater 2007

次世代の若手クリエイターにさらなる活躍をと、若手劇団と北九州芸術劇場とが共に作品を創り上げてきたNext Generation's Theaterも今回で3回目となります。
＊詳細は2月上旬より発表

3/23-25　北九州芸術劇場【小劇場】

シアターラボ2007　室町モルモット団公演

「想稿・銀河鉄道の夜」

舞台技術や俳優の講座を経て、半年間限定の劇団を作ろうという実践型演劇講座企画「シアターラボ07」。この企画から誕生した劇団・室町モルモット団による公演です。

●作　北村想
●演出　泊篤志
¥全席自由　¥1500
3/23（金）19:00　3/24（土）14:00/18:00
3/25（日）14:00

2月3日（土）チケット発売開始

電子チケットぴあ・Pコード●373-844
ローソンチケット・Lコード●86092

3/23-25　北九州芸術劇場【中劇場】

イッセー尾形ひとり芝居

「イッセー尾形のとまらない生活2007 in 小倉」

国内外で幅広い活躍を見せるイッセー尾形。ユーモアあふれる彼のひとり芝居は、観客の心を暖かくしてくれます。どんなネタが飛び出すか、いまからのお楽しみ。

●出演　イッセー尾形　●演出　森田雄三
¥全席指定　¥4000＊前売・当日とも
3/23（金）19:00　3/24（土）19:00　3/25（日）15:00

1月28日（日）チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日　電話予約 1/20（土）10:00〜18:00　引取期間:1/21〜27　P29
電子チケットぴあ・Pコード●373-046　ローソンチケット・Lコード●81584

写真は次回公演内容とは異なる場合があります。

4/6-7　北九州芸術劇場【小劇場】

ラッパ屋新作公演 鈴木聡書下ろし新作

昨年2月に九州初上陸を果たし、小劇場を連日満席にしたラッパ屋が今年も登場します。年齢・性別を問わず楽しめるラッパ屋の観客層は、若い女性客に支えられている小劇場演劇界にあって、30代以上の男性の占める割合も高く、まさに"大人のエンターテイメント"。ラッパ屋の魅力を充分にご堪能ください。

●作・演出　鈴木聡
●出演　おかやまはじめ、福本伸一、木村靖司、三鴨絵里子、弘中麻紀、俵木藤汰、岩橋道子、大草理乙子、宇納侑玖、熊川隆一、岩本淳、中野順一郎
¥全席指定　¥3500
4/6（金）19:00　4/7（土）14:00

2月4日（日）チケット発売開始

劇場チケットクラブ会員先行予約日
電話予約 1/27（土）10:00〜18:00　引取期間:1/28〜2/3　P29
電子チケットぴあ・Pコード●373-858
ローソンチケット・Lコード●82164

前回公演「あしたのニュース」より

鈴木聡◎すずきさとし　劇作家・演出家。59年東京都生まれ。早稲田大学政経学部在学中に「劇団集団であとろ'50」にて脚本・演出を担当。卒業後、82年に博報堂に入社。コピーライター、クリエイティブディレクターとして活躍。84年、劇団サラリーマン新劇喇叭屋（現ラッパ屋）を結成、主宰。全作品の作・演出を担当、"大人のエンターティーメント"を目指し、普段あまり劇場に足を運ばない社会人の観客層の開拓を試みる。劇団外でも数多くの舞台脚本を手がけており、近作に「おんなの落語」（演出も）グループる・ぱる「八百屋のお告げ」など。また、NHK朝の連続テレビ小説「あすか」など、身近でリアルなコメディーを提供する脚本家として、映画、テレビドラマ界も含めて幅広く活躍している。

1/6 Choice　音楽

九州交響楽団
2007北九州ニューイヤーコンサート

●出演　大町陽一郎（指揮）　嶋﨑裕美（ソプラノ）
河野直人（ヴィオラ）　九州交響楽団
●曲目　アントン・カラス／映画「第三の男」より
“ハリーライムのテーマ”　ほか
¥全席指定　S席¥2500　A席¥2000
1/6（土）17:00／北九州芸術劇場 大ホール
お問い合せ／(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●239-441　ローソンチケット・Lコード●89302

3/11 Choice

合唱組曲「北九州」演奏会

●出演　増井信貴（指揮）　永野栄子（ピアノ）
九州交響楽団　北九州をうたう会（合唱）　ほか
第一部●曲目　ラフマニノフ「パガニーニの主題による狂詩曲 作品43」ほか
第二部●曲目　合唱組曲「北九州」
¥全席自由　一般2000円　学生1000円　＊当日各¥500増
3/11（日）15:00／九州厚生年金会館 ウェルシティ小倉
お問い合せ／(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●244-970　ローソンチケット・Lコード●81782

3/4 Choice

第30回北九州市レディースコーラスフェスティバル

¥全席自由　無料
3/4（日）10:00／北九州市立響ホール
お問い合せ／(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025

4/1 Choice

北九州市ジュニアオーケストラ
第10回スプリングコンサート

●出演　田中祐子（指揮）
●プログラム　第1部　アンサンブルステージ
第2部　オーケストラステージ　ほか
¥全席自由　無料（入場整理券が必要）＊入場整理券は、芸術文化振興財団、大手町練習場、各区役所総合案内所にて3月中旬より配布予定
4/1(日)15:00／北九州芸術劇場大ホール
お問い合せ／北九州市立大手町練習場内北九州市ジュニアオーケストラ事務局
093-583-5282

5/22-26・28-29 Choice　パフォーマンス

北九州芸術劇場【大ホール】ほか

第37回北九州市ファミリー劇場
角笛シルエット劇場

会場いっぱいに色と光があふれる影絵人形劇。小さなお子様もご家族やお友だちと一緒に楽しんでいただけます。

●出演　劇団角笛によるシルエット劇
●演目　①やさしいライオン　②つのぶえのうた　③こぶたのマーチ
5/22（火）若松市民会館
5/23（水）八幡市民会館
5/24（木）・5/25（金）・5/26（土）北九州芸術劇場大ホール
5/28（月）門司市民会館
5/29（火）戸畑市民会館(ウェルとばた内)
＊いずれも10:30開演
¥親子¥1900、大人¥1200、
子ども（3歳以上～中学生）¥1000
＊当日 親子¥300増　大人・子ども¥200増
＊チケット1枚につき、1公演のみ有効
4月13日（金）チケット発売開始
電子チケットぴあ・Pコード●784-725　ローソンチケット・Lコード●82341

3/7 Choice　伝統芸能

戸畑市民会館大ホール

人形浄瑠璃「文楽」

【昼公演】13:30
解説、「菅原伝授手習鑑」寺入りの段、寺子屋の段、「釣女」
【夜公演】18:00
解説、「曽根崎心中」生玉社前の段、天満屋の段、天神森の段
●出演　（財）文楽協会
¥全席指定　S席¥3000　A席2000円
好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●368-180ローソンチケット・Lコード●86091

「菅原伝授手習鑑」寺子屋の段より

親子ペア各30組無料招待
小学生～高校生とその保護者を対象
（未就学児入場不可）
往復はがきに、保護者の氏名、住所、電話番号、お子様の学校名、学年、ご希望の部（昼の部・夜の部）を記入の上、平成19年1月15日（月）必着でお申し込みください。
＊応募多数の場合は、抽選
〈申し込み先〉
(財)北九州市芸術文化振興財団
舞台事業課「文楽」親子無料招待係
〒803-0812 小倉北区室町一丁目1-11-7階

2/22-25　北九州芸術劇場【大ホール】　ミュージカル

ブロードウェイ・ミュージカル
「スウィーニー・トッド」～フリート街の悪魔の理髪師～

現在ミュージカルの巨星“スティーヴン・ソンドハイム”の代表作を、ブロードウェイ演出家デビューを果たした宮本亜門が演出。無実の罪で流刑され、脱獄した理髪師の痛快で哀しい復讐劇を、市村正親、大竹しのぶをはじめ、日本演劇界を代表する俳優が演じます。

●作詞・作曲　スティーヴン・ソンドハイム
●脚本　ヒュー・ホイーラー
●演出・振付　宮本亜門　●翻訳・訳詞　橋本邦彦
●出演　市村正親、大竹しのぶ、キムラ緑子、ソニン、城田優、立川三貴、斉藤暁、武田真治　ほか
¥全席指定　S席¥11000、A席¥7000、B席¥4000
2/22（木）18:30　2/23（金）18:30　2/24（土）13:00 ＊残席わずか /17:30　2/25（日）13:00 ＊予定枚数終了
好評発売中　電子チケットぴあ・Pコード●368-177　ローソンチケット・Lコード●86088

1/30　北九州芸術劇場【大ホール】提携公演　伝統芸能

桂文珍独演会

上方からは文珍師匠の登場です。師匠・桂文枝の薫陶を受け、古典落語の真髄を桂米朝師匠について体得、同時に現代を映す笑いの鏡として新作落語にも新境地を拓く。時代の動きを鋭く笑いに仕立て上げる抜群のセンスと庶民派の個性で絶大な人気を集める文珍師匠の独演会、お見逃しなく！

桂文珍

●出演　桂文珍　ほか
¥全席指定　¥4500　＊前売・当日とも　1/30（火）14:00
好評発売中　電子チケットぴあ・Pコード●373-584　ローソンチケット・Lコード●81994

3/16-17　北九州芸術劇場【中劇場】提携公演

春風亭小朝独演会

落語ブームの現在、落語界の中心的存在であり、ジャンルを問わず活躍を続ける春風亭小朝。昨年の独演会でも斬新な創作落語で会場を沸かせ、また林家正蔵との二人会のチケットも即完する人気ぶり。ファンを魅了し続ける小朝師匠の落語をご満喫ください。

春風亭小朝

●出演　春風亭小朝　ほか
¥全席指定　¥3500
3/16（金）19:00　3/17（土）14:00
1月21日（日）チケット発売開始
劇場チケットクラブ会員先行予約日　電話予約 1/13(土) 10:00～18:00 引取期間:1/14～20　P29
電子チケットぴあ・Pコード●368-183　ローソンチケット・Lコード●86094

響ウィンター・クラシック

音楽

1/28　北九州市立　響ホール

2006響シリーズ第4弾

響ホール室内合奏団コンサート

響シリーズの第4弾は、ミュージックアドバイザー澤和樹氏のもと、積極的な演奏活動で地元北九州を代表する若手音楽家集団として注目される響ホール室内合奏団。今回は、多彩な演奏活動を続けるトランペットの平井志郎と、世界に羽ばたく実力派ピアニスト佐藤卓史の二人のソリストを迎えます。

●出演　澤和樹（指揮）　平井志郎（トランペット）　佐藤卓史（ピアノ）
　　響ホール室内合奏団
●曲目　トレッリ：トランペットと弦楽と通奏低音のためのソナタ ニ長調
　　ショスタコーヴィチ：ピアノ協奏曲 第1番　ほか
¥指定席¥3000　一般¥2500　学生¥1000　＊当日各500円増
1/28（日）15:00
電子チケットぴあ・Pコード●243-336　ローソンチケット・Lコード●81408

澤和樹（指揮）

平井志郎（トランペット）

佐藤卓史（ピアノ）

2/13　北九州市立　響ホール

2006世界のクラシックシリーズ

レ・ヴァン・フランセ　Les Vents Français

～本物はここにある―技を極めたソリストたちによる夢のスーパー・アンサンブル～

2002年の初来日では完売公演が続出、その完璧な演奏により聴衆に衝撃を与えた夢のスーパー・アンサンブル、レ・ヴァン・フランセ。「フランスの風／木管」というその名の意味にふさわしく、どんなパッセージも風のように軽々とやってのける高度なテクニックを自在に操り、粋で華やかな色彩感溢れる音色で聴くものを虜にしてしまう。フランスからやってくるこの春風のさりげなくも重厚で絶妙なバランスに、思わずめまいがしそう。お聴き逃しなく。

●出演　エマニュエル・パユ（フルート）
　　ポール・メイエ（クラリネット）
　　フランソワ・ルルー（オーボエ）
　　ラドヴァン・ヴラトコヴィチ（ホルン）
　　ジルベール・オダン（フレンチ・バスーン）
　　エリック・ル・サージュ（ピアノ）
●曲目　ベートーヴェン：三重奏曲 ト長調 WoO. 37
　　プーランク：六重奏曲　ほか
¥全席指定　S席¥5000　A席（完売）00　A席（学生完売）2000
　＊当日500円増
2/13（火）19:00
電子チケットぴあ・Pコード●239-442
ローソンチケット・Lコード●89300

エマニュエル・パユ（フルート）

ポール・メイエ（クラリネット）

フランソワ・ルルー（オーボエ）

ラドヴァン・ヴラトコヴィチ（ホルン）

ジルベール・オダン（フレンチ・バスーン）

エリック・ル・サージュ（ピアノ）

チケット好評発売中

上記2コンサートと2/24「樫本大進 無伴奏ヴァイオリン」P14のうち、1度に2コンサート以上のチケット購入で、各チケット10%OFF!

（但し、上記割引は（財）北九州市芸術文化振興財団、響ホール、北九州芸術劇場のみの取り扱いとなります。詳しくはお問い合せください。）

3/17　北九州市立　響ホール

～響ホールに行ってみよう♪～

ガラ・コンサート2007

市民に身近に音楽を楽しんでもらい、クラシック音楽のファンになってもらうための「響ホール音楽アウトリーチ事業」。学校や地域でのアウトリーチコンサートを行ってきた演奏家たちが、その集大成として響ホールに登場するガラ・コンサートです。今年度の出演はヴァイオリンの大森潤子、ピアノの竹村浄子。さらに地元で活躍するピアノの笹部聡子とソプラノの持松朋世。4人の華麗な演奏を一日で楽しめる豪華なステージです。

●出演　大森潤子（ヴァイオリン）　竹村浄子（ピアノ）
　　笹部聡子（ピアノ）　持松朋世（ソプラノ）
¥全席自由　一般¥2000　中・高・大学生¥1000　小学生¥500　＊当日各500円増
3/17（土）15:00
好評発売中
電子チケットぴあ・Pコード●245-435　ローソンチケット・Lコード●81924

©篠原栄治
大森潤子（ヴァイオリン）

竹村浄子（ピアノ）

笹部聡子（ピアノ）

持松朋世（ソプラノ）

3/21　北九州市立　響ホール

シュピーゲル弦楽四重奏団　ゲスト：川口さやか

インターナショナル・ミュージック・アカデミー北九州　オープニング・コンサート

ヨーロッパを中心に第一線で活躍するベルギーのトップアーティストにより1996年に創立された「シュピーゲル弦楽四重奏団」。本市出身で第一ヴァイオリンを務める川口エリサを筆頭に、メンバーは各方面で活躍している。ピアノの川口さやかをゲストに迎えた待望の再来日コンサートをお聴き逃しなく。

●出演　川口エリサ（第一ヴァイオリン）
　　ステファン・ウィレムス（第二ヴァイオリン）
　　レオ・デ・ネーヴェ（ヴィオラ）
　　ヤン・スキファー（チェロ）
　　川口さやか（ピアノ）
●曲目　ドヴォルジャーク：弦楽四重奏の為の組曲「糸杉」から―六つの愛の詩―　ほか
¥全席自由　一般¥3000　高・大学生¥1500　小・中学生¥1000
　ペア（一般前売のみ）¥5000　＊当日各500円増
3/21（祝・水）15:00
お問い合せ／（財）北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
平成19年1月5日（金）よりチケット発売開始　電子チケットぴあ・Pコード●246-695　ローソンチケット・Lコード●82100

シュピーゲル弦楽四重奏団

川口エリサ

川口さやか

5/19　北九州市立　響ホール

2007響シリーズ第1弾

ギル・シャハム　ヴァイオリン・リサイタル

幼い頃より並外れた才能を発揮し、スターンやシェリングといった巨匠に「神童」と賞賛されたギル・シャハム。いまや世界のホール、オーケストラ、音楽祭から求められてやまない真の天才が響ホールに初登場。正確無比なテクニックと繊細かつ大胆な表現で多くの聴衆を魅了します。

●出演　ギル・シャハム（ヴァイオリン）　江口玲（ピアノ）
5/19（土）15:00 予定
平成19年2月中旬よりチケット発売開始

© J Henry Fair
ギル・シャハム

劇場ナン・コレ 第3回

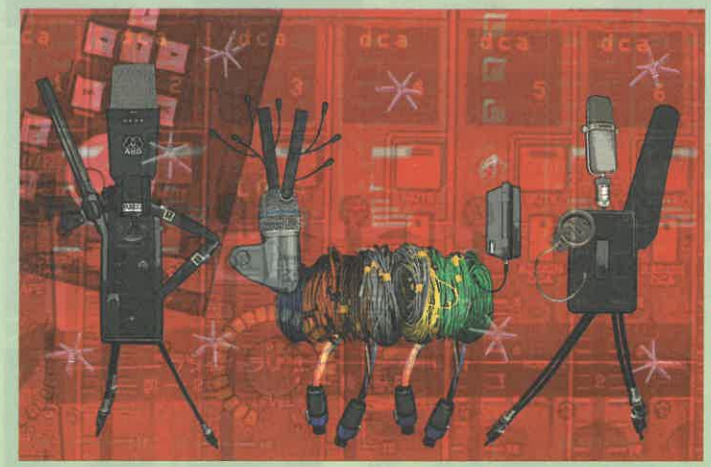
目には見えないもの

文・イラスト　トミタユキコ

何の変哲もない部屋の中（音響編集室です）。突如聞こえてくる音。その音は、ワタシの寝ぼけた耳を突き抜け、脳みそを一撃。ワタシの「想像」の回路は、お粗末ながら激回転。一瞬にして目の前に凄まじい光景が！「ぬお～～」思わず、感嘆して絶叫。同時に久々の鳥肌。え、何が聞こえてきたかって？ある舞台作品の効果音です。ほんの数秒耳に入っただけで別世界へと瞬時にトリップ。音ってスゴい。まじスゴい。ヤバイッす。失礼。興奮のあまり取り乱してしまいました。今回は、この「音」を作ったり、自在に操ったりする「音響さん」について。

音を拾う、出す、作る、それらのサポートをする、時には自らが道具（ツール）にもなる等々、音響さんの仕事は想像以上に多種多様。更に目的別に多くの道具が存在し、加えて、細かい作業や知識が要求されるデジタル機器が、今か今かと出番を待っている。この時点でお腹一杯な感じだが（笑）、音響さんは当たり前のように楽しそうに大切に、道具たち個々に仕事を与える。その光景は、人と道具の関係ではなく、まるで人と人（道具と道具？）。大事にされている道具たちそれぞれが、命を持った職人として、音響さんの相方として動いているように思えた。

目には見えない「音」が相手の仕事は、目には見えないところでの目には見えない努力や懸命さが伝わってくるよなぁ。だって、ほらまたワタシの腕に、効果音を聞いた時とは違う感覚の鳥肌が。



〈今回のナン・コレ〉

■マイク…こんなにも多種にあるとは驚き！市長にはコレ！とか、人に合わせてではなく、（やはり）講演、演劇、演奏、位置等目的別に使われるそうです。

■オーダー！…音響機器・設備は、既製品は少なく、音響さんたちの声を反映した一点モノ!!

■デジ・アナ…仕事や道具に合わせ、その都度自らをデジタル寄り、アナログ寄りに切り替えるそうな。う～ん、見習いたいとこです。

■道具・機材…道具・機材への接し方は、本当に素晴しい！音響関係は精密機器が殆どだが、湿度管理等、大切に大切にされていた。

■音作り…数秒の効果音でさえ、何種もの音を重ねて作られる音作り。「音作りで煮詰まったら？」と質問したら、「またさらに別の音作りをする」そうです。ホントに「音」が好きなんですな。

■窓…場内の音を直に確認できるよう、劇場客席後ろの音響室のガラス窓ってば、実は開閉式！

■音響の仕事に向いてる人…ゲーム好き（嘘）好奇心旺盛な人が向いているそうです。

HIBIKI サウンドブレイク 第3回

音楽を未来に繋ぐ、音楽アウトリーチ

響ホールでは、コンサートと並んで"音楽アウトリーチ"に力を入れています。

"音楽アウトリーチ"とは、演奏家がコンサートホールを飛び出し、学校・病院・福祉施設など、なかなかホールに足を運ぶことのできない人たちを対象に出張演奏を行ったり、地域や商店街などでミニコンサートを行い、音楽をきっかけとした地域づくりのお手伝いをしたりする、クラシック音楽をより身近に感じてもらうための活動です。クラシック音楽を好きになるにはまず聴いてもらうのが一番。ホールに来られない、または、来てくれないのならこちらから行って聴いてもらう。実際に一流の演奏を間近に触れてもらうことで、音楽をもっと身近に感じてもらい、クラシック音楽のファンになってもらうものです。

さて、その"音楽アウトリーチ"ですが、響ホールでは、来演した国内外の一流アーティストやオーディションで選抜した地元の若手演奏家を起用して、小学校を中心に展開しています。将来の音楽文化を支えるのは、子どもたちだからです。でも、今までの音楽鑑賞といえば、体育館に全校生徒が集まって体育座りで全員で聴くというイメージがありませんか。しかし、今の"音楽アウトリーチ"は違います。音楽室でそのクラス限定のミニコンサート、一流のアーティストがその部屋にいる子どもたちだけのために演奏する贅沢なコンサートです。優れたアーティストの演奏を目の前にすると、子どもたちは、間違いなくその世界に引き込まれます。大人でも難しいと思うような初めて聴く曲でも何の先入観も持たず熱心に耳を傾け、初めて見る楽器を好奇心いっぱい見つめます。そして、アーティストの技に圧倒され、音楽の素晴らしさを心から感じてくれます。小さい頃に一流の音楽にふれた経験は、子どもたちにとって、一生の宝物になります。多くの子どもたちが優れた音楽に触れた思い出を持ち続け、この地域の音楽文化を未来に繋いでいってもらいたいと考えています。

音楽文化を未来に繋ぐ。それが音楽アウトリーチの最大の目的のひとつです。

（文　響ホール音楽アウトリーチ　スタッフN）

2007年3月17日（土）、響ホール音楽アウトリーチ事業の登録アーティストによる「響ホールに行ってみよう♪ ガラ・コンサート2007」を開催します。学校や地域でアウトリーチを行ってきた演奏家たちが一堂に会した公演です。お楽しみに。P22参照

Audience impressions

オーディエンス インプレッションズ ～観客席から～

■文字や書物から伝わってくる感動とともに、生身の人間が演じてこそ伝わる感動もあるのだと、しみじみ感じました。このような舞台を創った方と同じ時代を共有できる幸せを感じます。◎築上郡　松本美子さん／「教…山月記・名人伝…」

■シェイクスピアの作品に触れるのは生涯でこれが初めてでした。過去に読む機会はあったのですが、古典的な書き方が苦手で数ページで断念していました。今回のセッションを観終わり、セリフの力、生演奏の力、なによりシェイクスピア戯曲が紡ぎ出す人間の力をラストシーンで体感し、席でしばらくじっとしてしまいました。◎山口県宇部市　人見功一さん／リーディングセッションvol.7「マクベス」

■大笑いするタイプのでお芝居ではなかったですが、ちょっとした会話のズレや価値観の違いにくすくす笑ってしまいました。ヒロシさんがされていた元フリーターの吉田が、迷いながらも最後には抗争の場へ駆け出していく姿に、一人くらい戦わない男がいたっていいのにと、寂しさを感じました。◎筑紫野市　アイアイさん／北九州芸術劇場プロデュース「錦鯉」

野平一郎、ベートーヴェンの世界（9／10）

●最高の演奏。すばらしいの一言です。音の響きもすばらしかった。第二部はおもしろい試みです。楽しかったけど、やはり中核の本物のピアノの音があってこそのおもしろさ、楽しさでした。ドイツ語も美しかったです。

ランランピアノリサイタル（10／8）

●ランランを北九州で聞く事が出来、大変感謝致してます。さすがと思いました。どの曲も大変感動致しました。

チャポロ・シュミット（10／9）

●本当に素晴らしいマヌーシュスウィングでした!!チャポロさんすごく優しくいい方です!!また、また、大ファンになりました。

ポール・メイエ（10／14）

●ポール・メイエの世界。圧巻でした。ブラボー！！！家の辺りでフランスが感じられ幸せです。音楽祭、今後も楽しみにしてます。

岡崎慶輔（10／15）

●ヴァイオリンを習いはじめた娘と一緒に伺い、ひたすら感激しました。ありがとうございました。すばらしかったです♡

小山裕幾（10／20）

●今までにないフルートの厳しさや、荒々しさが体中に響いて、素晴しい演奏でした。余りフルートだけの演奏を聞いた事がありませんでしたが、すっかりはまってしまった感じです。又、聞かせて下さい。

ラ・クァルティーナ（10／26）

●チェロの四重奏をきいたのは初めてでした。温かい音色につつまれて、本当に気持ちよかったです。涙が出そうになりました。また聞きに来たいです。

ウィーンセレナーデ（10／28）

●ブラボー！ブラボー！客席で弾いて下さったり日本唱歌、涙が出る位感激しました。

平野八崇（11／5）

●ゴルトベルクをこんなにワクワクして聴けたのは初めてです。楽しかったです。

舞台のご感想をお寄せください。

Eメール／info@kicpac.org

郵便／〒803-0812 北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11 リバーウォーク北九州5階　芸術文化情報センター内「ステージ通信Q」感想係

次号掲載分締切り＝2月末日

＊郵便番号・住所・電話番号・氏名・ペンネームを明記の上お送りください。＊掲載の際、編集部で文章をまとめさせていただく場合もあります。

PROGRAM CALENDAR 1 2 3

※掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。 ※公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せに先にご確認ください。

凡例
日程 10.1(日)
会場 大ホール
○○リサイタル公演 — 演目タイトル
00:00開演（00:00開場） — 開催時間
一般¥0000 学生¥0000 — 前売料金
劇団○○ 093-000-0000 — お問合せ先
北九州市芸術文化振興財団主催事業
劇場
●お問い合せ先 北九州芸術劇場 芸術文化情報センター ☎093-562-2655

北九州芸術劇場 KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

① JANUARY

1.5(金) 大ホール
文化講演と音楽で楽しむひととき
東筑紫学園創立70周年記念事業
文化講演会と趙国良コンサート
15:00開演（14:30開場）
無料（要整理券 ハガキまたはFAXで要事前申込み）
＊未就学児不可
東筑紫短期大学同窓会筑紫会事務局 093-561-3220

1.6(土) 大ホール P20
～華麗なるウィンナ・ワルツの響宴～
2007 北九州ニューイヤーコンサート
17:00開演（16:00開場）
S席¥2500 A席¥2000
(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025

1.8(月)～12(金) 大ホール
北九州市民劇場1月例会 幹の会+リリック
「オセロー」

	8(月)	9(火)	10(水)	11(木)	12(金)
13:30	◆		◆	◆	◆
18:30		◆			

＊開場は開演の30分前
会費＊市民劇場会員でない方はお問い合わせください。
北九州市民劇場 093-541-0075

1.14(日) 大ホール
読売日響名曲シリーズ
15:00開演（14:30開場）
S席¥6000 A席¥5000 B席¥4000
C席¥3000 学生席¥1500
※読売新聞購読者は各¥1500引き（学生席を除く）
福岡音楽文化協会 092-414-8306

1.17(水)～21(日) 小劇場 P15
北九州芸術劇場プロデュース
「冒険王07」

	17(水)	18(木)	19(金)	20(土)	21(日)
14:00				◆	◆
19:00	◆	◆	◆	◆	

＊開場は開演の30分前
一般¥2500（当日¥3000）
学生（高校生まで）¥1500（当日¥2000） 劇場

1.30(火) 大ホール P19
桂文珍 独演会
14:00開演（13:30開場）
¥4500 劇場

② FEBRUARY

2.3(土)4(日) 中劇場 P7
山海塾
「金柑少年」
3日 18:00開演（17:30開場）
4日 14:00開演（13:30開場）
¥4500（当日¥5000） 劇場

2.4(日) 大ホール
チャイルドアンサンブルフェスティバル
①11:00開演（10:00開場）
②15:00開演（14:00開場）
無料
チャイルドアンサンブル 093-962-1815

2.10(土) 中劇場
北九州子ども劇場高学年部2月例会
東京芸術座「GO」
18:30開演（18:00開場）
会費＊子ども劇場会員でない方はお問い合わせください。
北九州子ども劇場 093-884-3834

2.10(土)11(祝) 小劇場 P16
提携公演
南河内万歳一座
「百物語」
10日①15:00開演（14:30開場）
②19:00開演（18:30開場）
11日 15:00開演（14:30開場）
¥3500（当日¥4000）
学割¥3000（劇団メール予約・当日券のみ） 劇場

2.12(月) 大ホール
福岡県立北九州高等学校吹奏楽部
第4回定期演奏会
18:00開演（17:30開場）
無料
福岡県立北九州高等学校吹奏楽部 093-931-3554

2.18(日) 大ホール
全国幼稚園・保育園ミュージックフェスティバル
13:00開演（12:00開場）
大人¥700（当日¥800） 子ども¥400（当日¥500）
全日本幼児教育連盟 096-211-6017

2.22(木)～25(日) 大ホール P19
ブロードウェイ・ミュージカル
「スウィーニー・トッド」
～フリート街の悪魔の理髪師～

	22(木)	23(金)	24(土)	25(日)
13:00			◆	◆
17:30			◆	
18:30	◆	◆		

＊開場は開演の30分前
S席¥11000（当日¥11500）
A席¥7000（当日¥7500）
B席¥4000（当日¥4500） 劇場

2.24(土) 小劇場
北九州子ども劇場低学年部2月例会
愉快なコンサート
①15:00開演（14:30開場） ②18:30開演（18:00開場）
会費＊子ども劇場会員でない方はお問い合わせください。
北九州子ども劇場 093-884-3834

2.25(日) 小劇場
名越ピアノ教室 ピアノ発表会
13:00開演（12:30開場） 無料
名越ピアノ教室 093-471-7018

③ MARCH

3.1(木)～4(日) 中劇場 P1
北九州芸術劇場Produce
「地獄八景‥浮世百景」

	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)
13:00			◆	◆
18:00			◆	
19:00	◆	◆		

＊開場は開演の30分前
¥6000（当日¥6500） 劇場

3.8(木)～14(水) 中劇場
北九州市民劇場3月例会
青年座「妻と社長と九ちゃん」

	8(木)	9(金)	10(土)	11(日)	12(月)	13(火)	14(水)
13:30	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
18:30	◆						

＊開場は開演の30分前
会費＊市民劇場会員でない方はお問い合わせください。
北九州市民劇場 093-541-0075

3.10(土)～11(日) 小劇場 P16
提携公演
MONO第34回公演
「地獄でございます」
10日 19:00開演（18:30開場）
11日 14:00開演（13:30開場）
一般¥3000（当日¥3500） 学生¥2500 劇場

3.11(日) 大ホール
笑顔のおてつだい バリアフリーコンサート
アコム"みる"コンサート物語「セロ弾きのゴーシュ」
14:00開演（13:15開場） 無料（申込制）
笑顔のおてつだい事務局（アコム広報部内）0120-7878-07

3.16(金)17(土) 中劇場 P19
春風亭小朝独演会
16日 19:00開演（18:30開場）
17日 14:00開演（13:30開場）
一般¥3500（当日¥4000） 劇場

3.18(日) 大ホール
琴伝流大正琴第17回福岡県大会
10:00開演（9:30開場） ¥500
琴伝流大正琴実行委員会事務局 090-9483-5342

3.18(日) 中劇場
第2回松尾美香スペイン舞踊教室 発表会
17:30開演（17:00開場）
一般¥2500 子ども（未就学児のみ）¥1000
松尾美香スペイン舞踊教室 090-1702-2798（松尾美香）

3.21(祝) 大ホール
北九州市立板櫃中学校 第5回定期演奏会
「創部50周年 記念演奏会」
14:00開演（13:30開場） 無料
北九州市立板櫃中学校 093-561-4993

3.22(木) 大ホール
福岡県立小倉南高等学校吹奏楽部
第14回定期演奏会
18:00開演（17:30開場） 無料
福岡県立小倉南高等学校吹奏楽部 093-921-2293

3.23(金)～25(日) 中劇場 P17
イッセー尾形ひとり芝居
「イッセー尾形のとまらない生活2007in小倉」
23日 19:00開演（18:00開場）
24日 19:00開演（18:00開場）
25日 15:00開演（14:00開場）
¥4000 劇場

3.23(金)～25(日) 小劇場 P17
シアターラボ2007 室町モルモット団公演
「想稿・銀河鉄道の夜」
23日 19:00開演（18:30開場）
24日 ①14:00開演(13:30開場) ②18:00開演(17:30開場)
25日 14:00開演（13:30開場）
¥1500（当日¥2000） 劇場

3.24(土) 大ホール
北九州市消防音楽隊
第33回定期演奏会
14:00開演（13:00開場）
無料（往復はがきによる応募(受付H18 2/3～3/4)・多数の場合は抽選）
北九州消防音楽隊 093-583-3466

3.25(日) 大ホール
北九州市立霧丘中学校吹奏楽部
第19回定期演奏会
18:00開演（17:30開場） 無料
北九州市立霧丘中学校 093-931-6558

3.26(月) 大ホール
北九州市立沼中学校吹奏楽部
第9回定期演奏会
18:00開演（17:30開場） 無料
北九州市立沼中学校吹奏楽部 093-472-0784

3.27(火) 大ホール
北九州市立守恒中学校吹奏楽部
第10回スプリングコンサート
18:00開演（17:30開場） 無料
北九州市立守恒中学校吹奏楽部 093-961-6051

3.28(水) 大ホール
福岡教育大学附属小倉中学校吹奏楽部
第12回定期演奏会
18:00開演（17:30開場） 無料
福岡教育大学附属小倉中学校吹奏楽部 093-541-8621

3.28(水) 小劇場
朝日カルチャーセンター
「クラシック音楽に親しむ」発表会
13:30開演（13:00開場） 無料
朝日カルチャーセンター「クラシック音楽に親しむ」発表会（谷）093-381-5730

凡例
日程 10.1(日)　会場 大ホール
○○リサイタル公演 ― 演目タイトル
00:00開演（00:00開場） ― 開催時間
一般¥0000　学生¥0000 ― 前売料金
劇団○○ 093-000-0000 ― お問合せ先
北九州市芸術文化振興財団主催事業
劇場
●お問い合せ先
北九州芸術劇場
芸術文化情報センター
☎093-562-2655

PROGRAM CALENDAR 1 2 3

※掲載情報は、北九州芸術劇場、響ホールで予定されている催しの一部です。　※公演時間料金などは変更の可能性があります。記載のお問合せに先にご確認ください。

アートライブラリーからのご案内

北九州芸術劇場produce
地獄八景（じごくばっけい）・浮世百景（うきよひゃっけい）の公演にちなんで

アートライブラリーより
「上方落語　桂米朝コレクション 1～8」（ちくま文庫）
をご紹介します。公演は、桂米朝師匠によって発掘された上方落語の数々を東野ひろあきが戯曲として構成、G2が演出して舞台化!
「立ち切れ線香」「算段の平兵衛」「崇徳院」「天狗裁き」「胴乱の幸助」そして「地獄八景亡者戯」を中心に、大ネタ、小ネタあわせて五十数本の落語がぎっしり詰まった見応えの大アリの1本です。笑いはもちろん、じーんと泣けて、上方落語に強くなる。
「上方落語　桂　米朝コレクション 1～8」には、これらの落語演目も収録されています。公演前の予習にぜひどうぞ。大ネタ、小ネタがいっそう楽しめますよ!

アート&エコスペースからのご案内

1月のアート&エコスペースでは、
コンテンポラリーダンス　ポスター展　vol.1
「日本の舞踏の系譜」
（土方巽、大野一雄、大駱駝艦〈だいらくだかん〉、山海塾など）

2月のアート&エコスペース
コンテンポラリーダンス　ポスター展　vol.2
「世界のダンスシーンより」
（ピナ・バウシュ、ラン・ファーブル、マーサ・グラハムなど）
を予定しています。ぜひご覧ください!
＊1月の会期（1/5～1/11、1/14～1/31）

＊詳しくは、北九州芸術劇場 芸術文化情報センター
TEL.093-562-2655まで

3.8(木) Percussive Force《パーカッシブ・フォース》
～4人の打楽器奏者たち～北九州公演
19:00開演（18:30開場）
一般自由¥2500（当日¥3000）
学生自由¥1500（当日¥2000）
打楽器本舗 093-381-7545（島田）

3.9(金) 関西学院グリークラブ
響ホールに唄う
18:30開演（18:00開場）
一般自由¥1600（当日¥2000）
中学生以下自由¥800（当日¥1000）
関西学院同窓会北九州支部 093-661-2987（佐藤）

3.11(日) 菅加奈子　下村泰斗
ピアノジョイントリサイタル
15:00開演（14:30開場）
一般自由¥1500
090-7479-4684（菅）

3.14(水) 田中靖人サクソフォンリサイタル
ピアノ:沼田良子
19:00開演（18:30開場）
一般自由¥3000（当日¥3500）
学生自由¥2000（当日¥2500）
(有)テイク・ウィング 093-533-1151

3.17(土) 平成18年度 響ホールアウトリーチ事業
～響ホールに行ってみよう♪～
ガラ・コンサート
15:00開演（14:00開場）
一般自由¥2000（当日¥2500）
学生自由（中・高・大学生）¥1000（当日¥1500）
学生自由（小学生）¥500（当日¥1000）
(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
P22

3.19(月) 西南女学院高等学校音楽部3年生
フェアウェル・コンサート
19:00開演（18:30開場）
無料（要整理券）
西南女学院高等学校事務室 093-583-5800（完戸）

3.21(祝) インターナショナルミュージック・アカデミー北九州
オープニング・コンサート
シュピーゲル弦楽四重奏団コンサート
ゲスト:川口さやか
15:00開演（14:00開場）
一般自由¥3000（当日¥3500）
高校・大学生自由¥1500（当日¥2000）
小・中学生自由¥1000（当日¥1500）
ペア券¥5000（一般前売のみ）
(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
P22

3.28(水) 福岡県立八幡高等学校吹奏楽部
スプリングコンサート2007
18:00開演（17:30開場）　無料（要整理券）
福岡県立八幡高等学校093-651-0035（池田）

2.11(祝) PTC合同発表会「小さな発表会」
10:30開演（10:15開場）
無料
(株)ヤマハミュージック九州小倉店
093-531-4342（山田）

2.12(月) 2006ピティナ ピアノコンペティション
入賞者記念コンサート
10:30開演（10:00開場）
一般自由¥1000　学生自由¥500
(社)全日本ピアノ指導者協会北九州支部(株)こうのピアノ店
093-561-4007（神崎）

2.13(火) 2006世界のクラシックシリーズ
レ・ヴァン・フランセ
～技を極めたソリストたちによる夢のスーパー・アンサンブル～
19:00開演（18:00開場）
S席¥5000（当日¥5500）　A席¥3000　学生A席¥2000　A席予定枚数終了
世界のクラシックシリーズ実行委員会事務局
[(財)北九州市芸術文化振興財団内] 093-662-3025
P21

2.18(日) 第4回貞国みどりと貞国音楽教室門下生による
ジョイントコンサート
14:30開演（14:00開場）
一般自由¥1000　学生自由¥500
貞国音楽教室 093-202-7439

2.24(土) 2006響シリーズ第5弾
樫本大進 無伴奏ヴァイオリン
15:00開演（14:00開場）
指定席¥4000（当日¥4500）
一般自由¥3500（当日¥4000）
学生自由¥1500（当日¥2000）
(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課
093-662-3025
P11

2.25(日) 北九州市民吹奏楽団第26回定期演奏会
14:30開演（14:00開場）
一般自由¥500
北九州市民吹奏楽団 093-761-0610（坂口）

3 MARCH

3.2(金) 平成18年度 福岡教育大学附属小倉中学校合唱祭
13:00開演（12:20開場）
無料
福岡教育大学附属小倉中学校 093-541-8621

3.4(日) 第30回北九州市
レディースコーラスフェスティバル
10:00開演（9:30開場）
無料
(財)北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
P20

響ホール HIBIKI HALL

1 JANUARY

1.7(日) 北九州伯林的管弦楽団演奏会
15:00開演（14:30開場）
無料
北九州伯林的管弦楽団 093-611-6706（中西）

1.8(祝) 第15回ショパン国際ピアノコンクール入賞
関本昌平ピアノリサイタル
18:30開演（17:45開場）
一般自由¥3000（当日¥3500）
大学生自由・音楽協会会員¥2500（当日¥3000）
高校生以下自由¥2000（当日¥2500）
北九州音楽協会事務局 093-531-4342（山廣、平岩）

1.14(日) 九州・山口ジュニアピアノコンクール
飯塚新人音楽コンクール
入賞者ニューイヤーコンサート
11:00開演（10:30開場）
一般自由¥1000
(株)ヤマハミュージック九州小倉店 093-531-4331（山口、池上）

1.28(日) 2006響シリーズ第4弾
響ホール室内合奏団コンサート
佐藤卓史［ピアノ］
平井志郎［トランペット］
澤和樹［指揮］
15:00開演（14:00開場）
指定席¥3000（当日¥3500）
一般自由¥2500（当日¥3000）
学生自由¥1000（当日¥1500）
北九州市芸術文化振興財団音楽事業課 093-662-3025
P21

2 FEBRUARY

2.4(日) カワイ音楽コンクール
北九州八幡地区予選会
10:00開演（9:30開場）
無料
カワイ音楽教室 093-621-1013（佐野）

2.10(土) ミュージカル クリエーションVol.4
サウンド・オブ・ミュージック
17:30開演（17:00開場）
無料（要整理券）
ミュージカルクリエーション 090-7986-5980（野口）

先行予約のお申し込み方法、受付日は各演目によって異なります。

電話先行予約
［対象公演］

- ●MONO第34回公演「地獄でございます」⇒先行予約日 1/6(土)
- ●春風亭小朝独演会⇒先行予約日 1/13(土)
- ●イッセー尾形ひとり芝居「イッセー尾形のとまらない生活2007 in 小倉」⇒先行予約日 1/20(土)
- ●ラッパ屋新作公演 鈴木聡書下ろし新作⇒先行予約日 1/27(土)
- ●恋の骨折り損⇒先行予約日 2/17(土)
- ●シティボーイズミックス PRESENTS「モーゴの人々」⇒先行予約日 2/24(土)

電話先行予約方法

先着順に受付、先行予約の予定枚数に達し次第、受付を終了いたします。

①先行予約受付日に電話をかける。

会員番号とメモを用意して観たい演目の先行予約受付日に電話をかける。

チケットクラブ会員先行予約会員ダイヤル

tel.0570-099990

（18:00にて終了）

*電話番号のおかけ間違いには十分ご注意ください。
*電話が混み合う場合がありますのでご了承ください。
*一部携帯電話、PHSからはつながりませんのでご了承ください。
☆10名様以上のご予約は、宣伝営業課093-562-2520
平日10:00～18:00にて承ります。

②会員番号・お名前・電話番号・公演名・希望公演日時・席種・枚数をオペレーターに伝える。

会員様お一人が先行予約で購入できる枚数は演目によって異なります。

③予約引取期限をメモする。

オペレーターが予約取引期限をお伝えしますので、メモしてください。

④チケットの引取方法を選ぶ。

窓口引取か郵送（送料はお客様の負担になります）をお選びください。

往復ハガキ先行予約方法

先行予約の予約枚数を超える応募の場合は抽選となります。
項目の記入もれがありますと無効になります。ご確認ください。

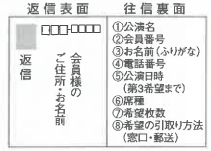
①往復ハガキの返信表面に、会員様の郵便番号、ご住所、お名前を記入する。

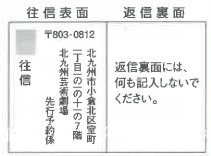
往信裏面には、①公演名 ②会員番号 ③お名前 ④電話番号 ⑤公演日時（第3希望まで） ⑥席種 ⑦希望枚数 ⑧希望の引取り方法（窓口・郵送）を記入する。

往復ハガキの往信表面に、応募先を記入する。

〒803-0812
北九州市小倉北区室町1丁目1-1-11-7階
北九州芸術劇場　先行予約係

返信裏面には、何も記入しないでください。





②申し込み締切り前までにハガキを投函する。

*申し込みハガキはお1人様1通のみ有効

③抽選

*お座席は公開での抽選順に配席します。ご指定はできませんのでご了承ください。
*公開抽選はリバーウォーク北九州5F芸術文化情報センター会議室にて行います。

④チケット引換期間前までに、返信ハガキで結果が返送されてくる。

予　約　完　了
*予約後の変更・キャンセルはできません。

チケット窓口引取りの場合

引取り期間中に会員カードを持って引取窓口で購入。
（ハガキ先行予約の場合は返信ハガキも必要です）

引取窓口は下記の3箇所です。（詳しくは裏表紙をご覧ください。）

- ●北九州芸術劇場プレイガイド 10:00～19:00
  リバーウォーク北九州5F　TEL093-562-2655
- ●(財)北九州市芸術文化振興財団 9:00～17:00（土・日・祝日休み）
  レインボープラザ7F　TEL093-662-3025
- ●響ホール事務室 9:00～17:00
  国際村交流センター内　TEL093-662-4010

窓口で発券申込書に記入の上、会員カードをご提示ください。
*引取期間を過ぎると予約は無効となります。

チケット郵送の場合

引取り期間中に郵送希望者はチケット料金と送料を振り込む。
（窓口に来ていただく必要はありません）

チケット代金×枚数＋送料500円（振込手数料はお客様のご負担となります）

を予約取引期限内に下記口座へお振込ください。（窓口・ATM可）こちらで入金確認後、チケットを郵送させていただきます。

【銀　行　名】西日本シティ銀行室町支店　普通預金
【口座番号】1473019
【口座名義】北九州芸術劇場チケットクラブ
【取　　扱】電信
【振込者名】会員番号下5ケタ・氏名（必ずご記入ください）

チケット振込手数料等はお客様のご負担となります。

先行予約で予約できなかったときは、一般発売でご購入ください。【一般発売場所】劇場窓口3か所（上記参照）、電子チケットぴあ、ローソンチケット

*チケットクラブ会員規約により、営利目的のチケット転売（ネットオークションなど）は禁止されています。

北九州芸術劇場チケットクラブのご案内

チケット先行予約ができて、ポイントもたまる。
特典満載のチケットクラブ会員を募集しています。

入会金￥500（年会費なし）

会員特典

①チケットの先行予約購入

北九州芸術劇場が指定する主催公演のみご予約できます。先行販売枚数を限定することがありますので、公演によってはチケットをお取りできない場合があります。先行予約でご購入いただける座席位置は、全て良いお席とは限りませんので、予めご了承ください。

②ポイント積立による割引サービス

「北九州芸術劇場」主催事業のチケットを購入されると、金額の5%相当のポイントがつきます。積立ポイントは100ポイント単位（1ポイント＝1円）で次回購入分よりご利用いただけます。1公演につきチケット4枚までポイントがつきます。ポイントを利用してチケットを購入する場合は、北九州芸術劇場プレイガイド、北九州市立響ホール、（財）北九州市芸術文化振興財団の窓口に直接お越しください。窓口以外でポイントを利用したチケット購入は出来ませんのでご注意ください。

③公演情報誌の発行【年4回】
協賛店での割引サービス

北九州芸術劇場チケットクラブのカードを見せると、リバーウォーク北九州デコシティ内の協賛店または北九州市内の協賛ホテルにて、お得なサービスを受けられます。詳しい協賛店サービス内容は北九州芸術劇場のホームページ
（http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp）
または、お電話（093-562-8435平日10:00～18:00［土日祝休み］）にて、お問い合せください。

申込方法

窓口申込みのみとなります。下記の窓口で申込みください。

北九州芸術劇場プレイガイド［リバーウォーク北九州 5階］
北九州市小倉北区室町1-1-11　受付時間/10:00～19:00

有効期限

入会から翌年度末までです。
※途中ポイント加算があれば、加算日の翌年度末まで延長します。
（年度とは、4月1日～翌年3月31日までのことです。）

お問合せ：TEL093-562-8435（平日10:00～18:00 土日祝休み）

響ホール"友の会"のご案内

チケット優先予約や料金割引など特典多彩。
音楽のある暮らしを愉しむ"友の会"会員募集中。

- ●A会員（法人会員）年間￥20,000
- ●B会員（特別会員）年間￥10,000
- ●C会員（一般会員）年間　￥3,000

※年度途中での入会も同額です。
※会員期間は4月1日～翌年3月31日までの1年間です。年度の途中で入会する場合もその年度の3月31日までとなります。

会員特典（全会員共通）

①チケット料金割引

（財）北九州市芸術文化振興財団主催コンサートのチケット料金割引があります。ただし割引は会員ご本人様1枚分のみとなります。また響ホールで開催するコンサートについて、主催者のご協力で会員割引がご利用いただけるものがあります。（対象となるコンサートについては事前にお知らせします。）

②チケット優先予約

（財）北九州市芸術文化振興財団主催コンサートのチケットを一般発売に先がけて優先予約できます。（対象外のコンサートもありますので事前にご確認ください。）

③チケットのお預かり

電話でご予約いただいたチケットをお預かりします。チケット代金をご入金いただいたうえで、チケットのお渡しは当日窓口にて行います。事前に郵送をご希望の場合は、別途送料が必要になります。

④情報誌の無料送付

イベント案内、財団主催公演の速報をはじめ、各種情報誌等を無料でお届けします。

⑤協賛店ご利用時の特典

カフェテラス「四季」（響ホール内）で利用いただけるお飲物券を入会時に進呈します。

法人・特別会員特典

（財）北九州市芸術文化振興財団主催のコンサートにご招待いたします。
（対象となるコンサートは事前にお知らせいたします。）

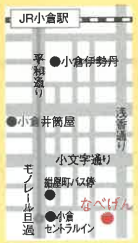
●お問い合わせ・お申込み

響ホール友の会"響の友"事務局
〒805-0019 北九州市八幡東区中央2-1-1レインボープラザ7F
（財）北九州市芸術文化振興財団内
TEL:093-662-3025　FAX:093-662-3028
（受付／月～金8:30～17:00　土・日・祝はお休み）

居酒屋 なべげん

南河内万歳一座・座長の内藤裕敬氏が3年前にプロデュース公演演出で小倉滞在中の際に初めて訪れ、以来、内藤さんはもちろん北九州芸術劇場のスタッフも常連、劇場での公演を終えた劇団や出演者の方もほとんどが一度は行くお店。御用達と言っても過言ではないくらいお世話になっています。お刺身も新鮮、地鶏鍋も抜群においしくてオススメ。

●小倉北区古船場7-1
●TEL093-511-6667
●営業時間／18:00～5:00（日曜は0:00まで）
●月曜店休



感動の余韻を楽しみながら、グルメで語らいのひとときを。

After Stage

アフター・ステージ

演劇や音楽コンサートの後、感動の余韻に浸りながら、美味しいグルメを味わいながら語らいのひとときを楽しみませんか。きっと印象深い時間を届けてくれますよ。

イタリアンカフェ・バー ピノッキオ

八幡駅近く、あなたのお腹とハートを満たしてくれる素敵なお店を発見!!お客様が楽しく安心してお食事できるよう願いを込めて・・・オーナー自ら有機野菜の栽培に携わり、健康食材を料理する"スローフード・イタリアン"。毎月3日と9日はグラッツェ・ビッツァの日、第3土曜日のお昼は家庭料理教室も開催中。（※要ご予約）

●八幡東区西本町3-5-10 TENSOU BLD.1F
●TEL093-661-0062
●営業時間／17:00～23:00（OS-22:00）
●日曜・国内外研修旅行日店休

フィレンツェ・思い出の味を再現した"魔法のティラミス"500円。約10種類の手作りドルチェも大人気♡